



神奈川県

小田原保健福祉事務所足柄上センター

令和3年度

小田原保健福祉事務所 足柄上センター一年報

神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター

本書の見方

1 表の時点

特に付記のない限り令和3年度の数值

2 表中の記号の用法

原則として次のとおり

「空欄」…… 計数のない場合

ただし、検査結果を示すなど特に必要のある場合は「0」を表示

「0.0」…… 比率が微小(0.05未満)の場合

3 表中の計

- ・ 表中に複数の合計値がある場合、合計値の大きさは、「小計」「計」「合計」「総計」の順に大きくなる。
- ・ 「足柄上地域」は1市5町の計を示す。

目 次

<p>第1章 保健福祉事務所の概要</p> <p>1 沿革…………… 3</p> <p>2 機構…………… 5</p> <p>3 職員配置状況…………… 6</p> <p>4 施設の状況…………… 7</p> <p>5 令和3年度決算額…………… 8</p> <p>第2章 管内の概況</p> <p>1 地区の概況…………… 11</p> <p>2 管内地図…………… 11</p> <p>3 管内の人口…………… 12</p> <p>4 人口動態の概況…………… 14</p> <p>5 福祉六法対象児者の概況…………… 16</p> <p>6 保健・医療・福祉関係施設の概況… 17</p> <p>第3章 企画調整業務関係</p> <p>1 医務…………… 21</p> <p>2 献血…………… 24</p> <p>3 保健福祉事務所が設置する会議等… 25</p> <p>4 表彰…………… 30</p> <p>5 保健師業務…………… 30</p> <p>6 人材育成…………… 33</p> <p>7 県西地域（二次医療圏域）職員研修 36</p> <p>8 かながわ健康プラン21の推進… 36</p> <p>9 地域禁煙サポート推進事業…………… 36</p> <p>10 受動喫煙防止条例…………… 36</p> <p>11 諸調査…………… 37</p> <p>12 医療相談…………… 38</p> <p>13 熱中症予防普及啓発…………… 38</p> <p>14 管内市町主催会議委員就任状況… 39</p> <p>第4章 保健福祉業務関係</p> <p>1 母子保健…………… 43</p> <p>2 歯科保健…………… 48</p> <p>3 栄養・食生活対策事業…………… 53</p> <p>4 がん・健康増進…………… 60</p> <p>5 介護保険推進事業…………… 62</p>	<p>6 地域福祉事業…………… 64</p> <p>7 母子父子寡婦福祉資金の貸付… 66</p> <p>第5章 保健予防業務関係</p> <p>1 感染症予防対策…………… 69</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対策… 71</p> <p>3 結核予防対策…………… 72</p> <p>4 エイズ・性感染症予防対策… 76</p> <p>5 難病対策…………… 77</p> <p>6 肝臓疾患対策…………… 80</p> <p>7 原爆被爆者援護…………… 80</p> <p>8 認知症疾患対策…………… 81</p> <p>9 精神保健福祉…………… 83</p> <p>第6章 生活福祉業務関係</p> <p>1 生活保護…………… 91</p> <p>2 障害児者福祉…………… 94</p> <p>3 児童福祉…………… 94</p> <p>4 母子父子寡婦福祉…………… 95</p> <p>5 女性保護…………… 96</p> <p>第7章 生活衛生業務関係</p> <p>1 環境衛生営業関係…………… 99</p> <p>2 生活環境施設関係……………100</p> <p>3 動物保護関係……………103</p> <p>4 薬事衛生関係……………104</p> <p>5 食品衛生関係……………106</p> <p>第8章 未病改善に関する取り組み（再掲）</p> <p>1 企画調整業務関係……………113</p> <p>2 保健福祉業務関係……………113</p> <p>3 保健予防業務関係……………114</p> <p>第9章 資料</p> <p>1 各種委員会委員名簿……………117</p> <p>2 刊行物発行実績、表彰……………121</p>
--	--

第 1 章

小田原保健福祉事務所足柄上センターの概要

第 1 章 小田原保健福祉事務所足柄上センターの概要

1 沿革

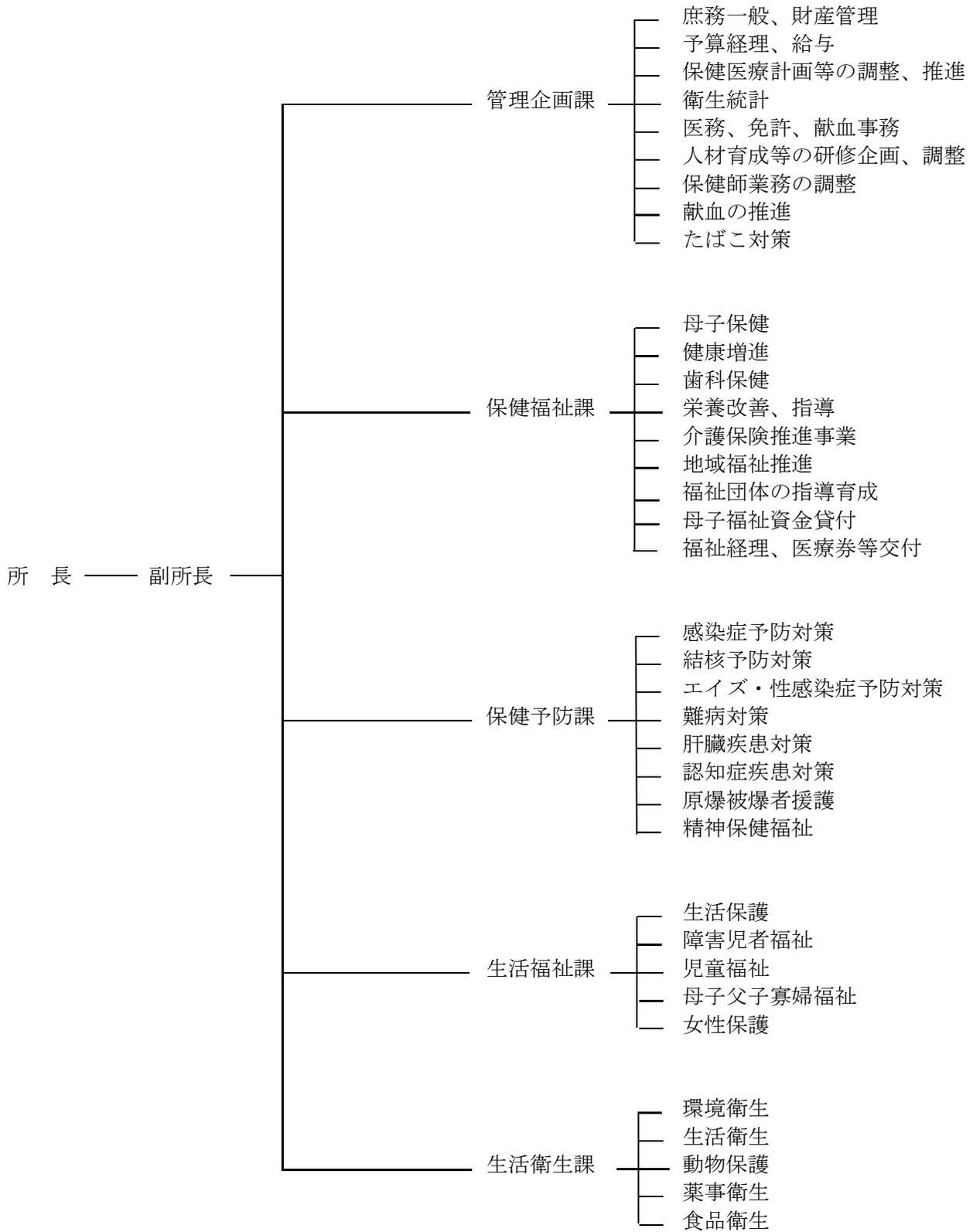
昭和19年10月1日	厚生省から松田保健所の設立認可。
昭和19年12月18日	足柄上郡松田町松田惣領1249番地に松田保健所開設（足柄上郡3町15村を所管）。
昭和26年3月15日	松田保健所を足柄上郡松田町松田惣領329番地に新築移転。
昭和26年9月1日	足柄上郡山北町山北1349番地に松田保健所山北分室開設。
昭和26年10月1日	社会福祉事業法（昭和26年法律第45号）施行に伴い足柄上郡を福祉地区とし、足柄地方事務所庁舎内（松田町松田惣領2061の4）に足柄上福祉事務所を設置（生活保護法・児童福祉法・身体障害者福祉法）。
昭和33年4月1日	松田保健所山北分室を松田保健所山北支所と名称変更。
昭和39年3月31日	足柄上郡山北町山北1430番地に松田保健所山北支所新築移転。
昭和42年6月2日	足柄上福祉事務所が福祉六法の実施機関となる。
昭和44年7月16日	神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上郡松田町松田惣領2061の4に足柄上地区行政センターが設置。庁舎内に足柄上福祉事務所を設置。
昭和47年2月21日	現在地、足柄上郡開成町吉田島2489番地の2に足柄上合同庁舎が新築移転。松田保健所を足柄上保健所、同山北支所と名称変更し移転。足柄上福祉事務所も足柄上合同庁舎内に移転する。
昭和47年4月1日	足柄上郡南足柄町の市制施行により福祉地区より除かれる。
昭和50年6月10日	足柄上郡松田町松田惣領1192番地の5に松田保健ステーション開設。
昭和53年3月17日	足柄上郡中井町雑色玉窪31番地に中井保健ステーション開設。
昭和57年10月1日	松田保健ステーション廃止（松田町へ譲渡）。
昭和59年4月1日	中井保健ステーション廃止（中井町へ譲渡）。
昭和60年4月1日	神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上福祉事務所の機能を統合し足柄上地区行政センターに福祉部が新設され、足柄上福祉事務所が附置された。
昭和62年4月1日	試験検査業務を小田原保健所に集中化。
平成9年3月31日	神奈川県行政組織規則の一部改正により足柄上保健所山北支所廃止
平成9年4月1日	神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上保健所と足柄上地区行政センター福祉部が統合され、足柄上保健福祉事務所（併せて足柄上保健所、足柄上福祉事務所）となり、その結果、足柄上保健所の健康指導課が廃止され、管理課に企画調整班を設置し、保健福祉部に保健福祉課・生活福祉課・保健予防課を設置、衛生課を生活衛生課と改組し1部5課となる。健康指導課の保健師が管理企画課、保健福祉課、保健予防課に配置された。

- 平成17年4月1日 神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、衛生部及び福祉部が統合され保健福祉部となる。
- 平成20年4月1日 神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所及び福祉事務所が統合され、足柄上保健福祉事務所となる。また、企画調整部門を強化するため、管理課を管理企画課に名称変更する。
- 平成21年4月1日 神奈川県行政組織規則の一部改正により保健福祉部が廃止され保健福祉局となる。
- 平成26年4月1日 神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、小田原保健福祉事務所足柄上センターとなる。
- 平成30年2月4日 足柄上合同庁舎新本館竣工。小田原保健福祉事務所足柄上センターは新本館の4階に移転。



足柄上合同庁舎 (令和3年12月)

2 機構 (令和4年4月1日)



3 職員配置状況

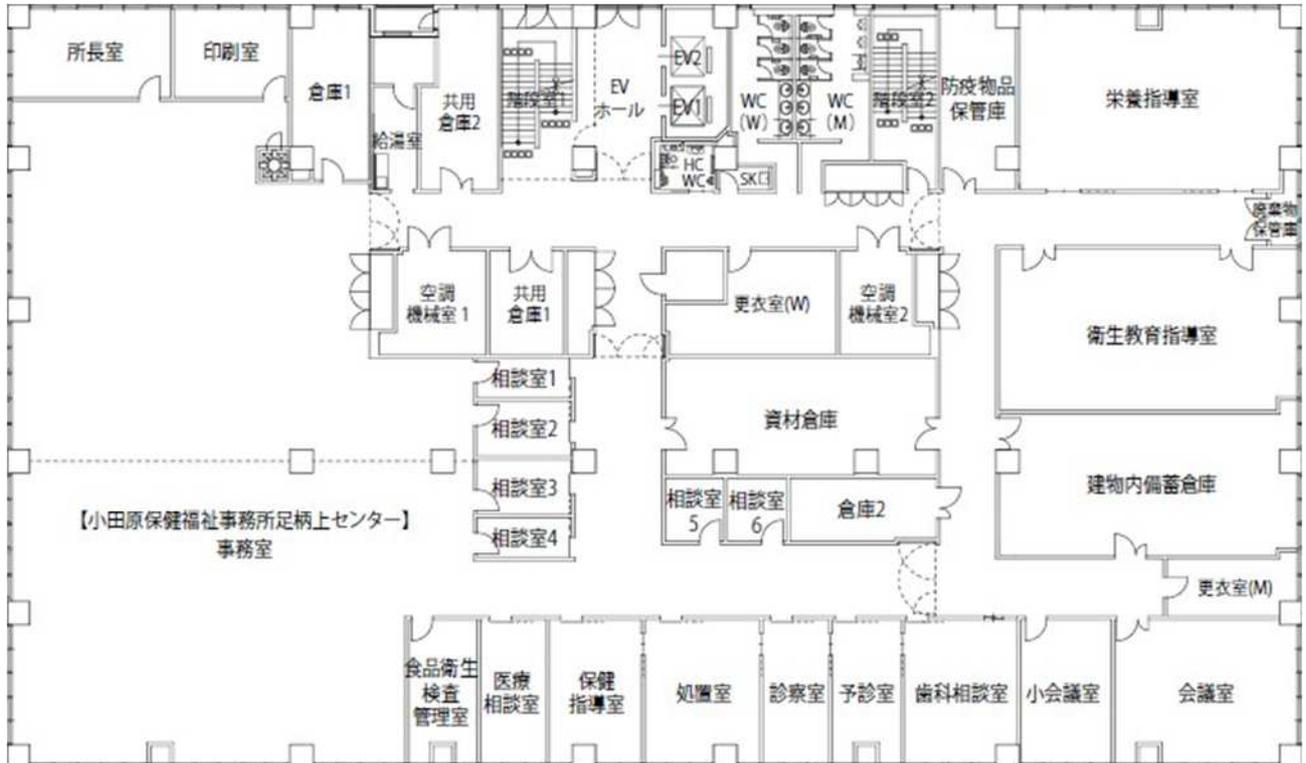
(令和4年4月1日現在, 単位: 人)

課 別	職 種 別	現 員	常勤職員		臨時任用職員	再任用職員	会計年度任用職員	備 考
			事 務	技 術				
計		42(4)	22	20(4)	2	3	15	
所 長		1		1				医 師
副 所 長		1	1					
管理企画課	小 計	8	7	1			1	
	管理企画課長	1	1					
	一般事務職	6	6				1	
	保 健 師	1		1				
保健福祉課	小 計	12(2)	6	6(2)	1		2	
	保健福祉課長	1	1					福祉職
	一般事務職	5	5					
	歯科医師						1	
	歯科衛生士	1		1				
	栄 養 士	2		2				
	保 健 師	3(2)		3(2)	1		1	
保健予防課	小 計	6(2)	1	5(2)		1	3	
	保健予防課長					1		保健師
	福 祉 職	1		1			1	
	医 師	1		1			2	
	保 健 師	3(2)		3(2)				
	一般事務職	1	1					
生活福祉課	小 計	7	7		1	2	8	
	生活福祉課長					1		福祉職
	福 祉 職	7	7		1	1	4	
	医 師						2	
	一般事務職						2	
生活衛生課	小 計	7		7			1	
	生活衛生課長	1		1				監視員
	衛生監視員	5		5				
	狂犬病予防員	1		1				
	一般事務職						1	

※ () 内は育児休業中の職員で外数

4 施設の状況 (令和4年4月1日)

小田原保健福祉事務所足柄上センター 所在地 足柄上郡開成町吉田島 2489-2
足柄上合同庁舎 4階
占有面積 1,754.78 m²



第 2 章

管内の概況

第2章 管内の概況

1 地区の概況

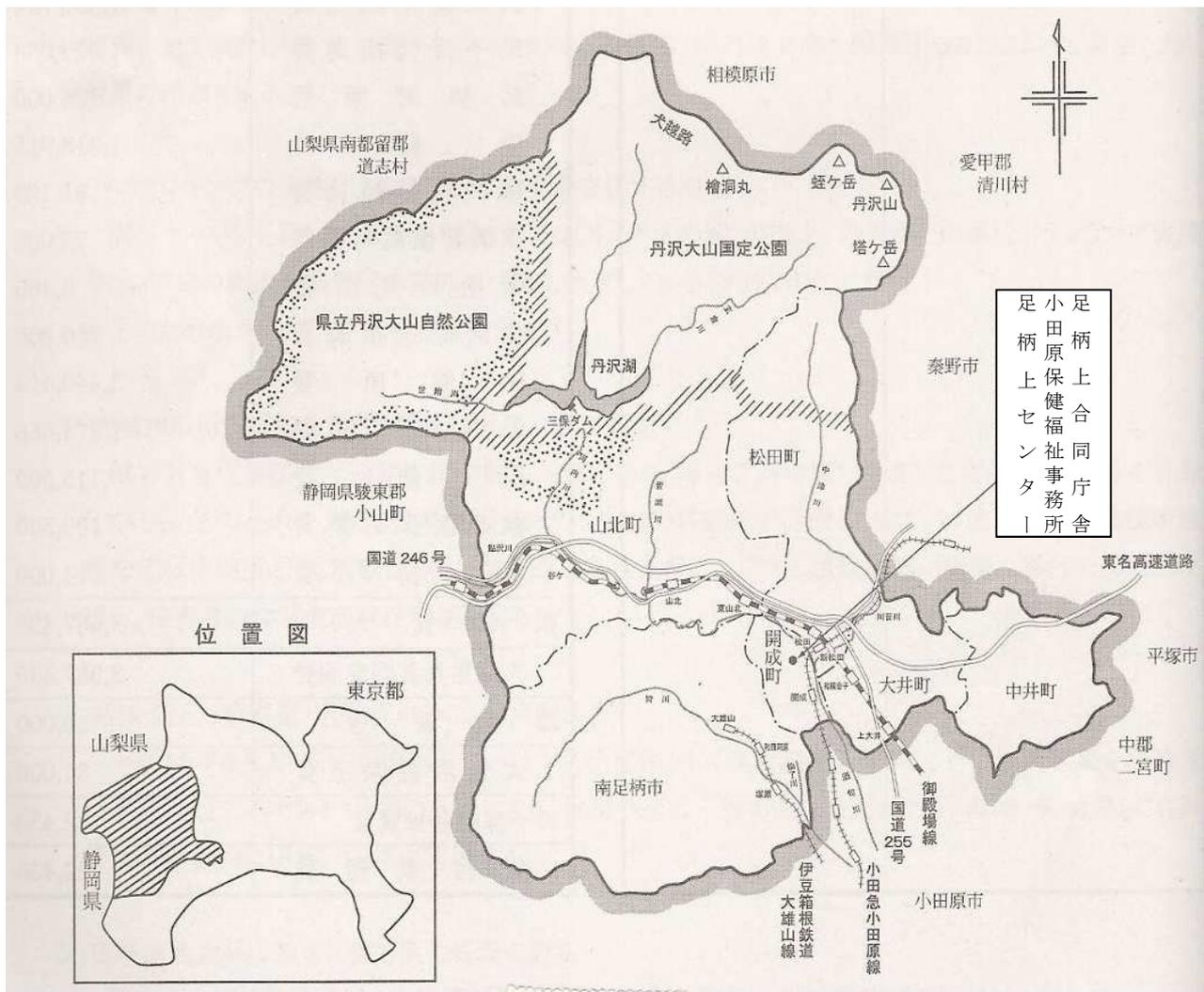
足柄上地域は、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町の1市5町で構成されています。

県の西部に位置し、北部から中央部にかけて連なる西丹沢山塊、西部から西南部にかけては箱根外輪山と塚原丘陵、東南部には、なだらかな大磯丘陵が延びており、これらに囲まれるように足柄平野が広がっています。その中央には酒匂川が流れ、この上流にある山北町三保地区には多目的ダムがあり、5,450万トンの水を貯えた丹沢湖は県民の水がめとなっています。管内の面積は380.37平方キロメートル（全県面積の15.8%）で山岳地が多く、地域面積の78%が森林におおわれています。南足柄市には、大雄山最乗寺があり、豊かな自然と歴史的な文化遺産に恵まれた地域です。

交通機関は、東名高速道路・国道246号線（東京沼津線）・国道255号線（秦野小田原線）などの主要道路、JR御殿場線・小田急小田原線・伊豆箱根鉄道大雄山線の鉄道3線が通り、首都圏から80キロ圏内に位置しています。

気候は温暖で、米・みかん・茶の産地として知られる農山村地帯でしたが、グリーンテクなかないなどの工業団地の整備や住宅団地進出により、近郊都市へと変遷しています。

2 管内地図



3 管内の人口

(1) 市町別面積・世帯数・人口

(令和4年1月1日現在, 但し面積は令和2年10月1日現在, 単位: 人)

区分	面積 km ²	世帯数 世帯	人口			1世帯 当たり 人員	人口密度 人/km ²	高齢者人口	
			総数	男	女			人員	比率
足柄上地域	380.4	41,172	105,357	51,731	53,626	2.59	277	34,201	32.5
南足柄市	77.12	16,339	40,332	19,732	20,600	2.47	523	13,476	33.4
中井町	19.99	3,415	9,100	4,544	4,556	2.66	455	3,308	36.4
大井町	14.38	6,847	17,195	8,431	8,764	2.51	1,196	5,005	29.1
松田町	37.75	4,539	10,613	5,271	5,342	2.34	281	3,663	34.5
山北町	224.61	3,931	9,556	4,733	4,823	2.43	43	3,898	40.8
開成町	6.55	7,101	18,561	9,020	9,541	2.61	2,834	4,851	26.1
神奈川県	2,416.11	4,266,757	9,231,177	4,579,919	4,651,258	2.16	3,821	2,324,007	25.2

(2) 市町別・年齢階級別・性別人口

(令和4年1月1日現在, 単位: 人)

区分	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	105,357	40,332	9,100	17,195	10,613	9,556	18,561	9,231,177
0~4	3,079	1,044	183	569	296	176	811	319,528
5~9	3,965	1,491	253	608	350	306	957	362,880
10~14	4,508	1,750	362	797	343	314	942	383,591
15~19	4,958	1,846	438	935	399	369	971	398,649
20~24	4,583	1,688	385	900	483	354	773	492,720
25~29	3,927	1,458	249	716	418	296	790	486,193
30~34	4,182	1,458	296	736	455	323	914	485,150
35~39	5,180	1,923	394	805	514	414	1,130	545,264
40~44	6,490	2,395	546	1,073	615	498	1,363	614,154
45~49	8,180	3,093	716	1,506	711	592	1,562	745,633
50~54	8,187	3,194	633	1,427	831	637	1,465	759,350
55~59	6,744	2,711	495	1,083	724	633	1,098	602,868
60~64	6,134	2,405	520	919	686	718	886	497,116
65~69	6,981	2,679	678	1,028	753	872	971	481,333
70~74	9,129	3,541	938	1,396	961	1,111	1,182	617,096
75~79	6,901	2,826	695	1,053	724	645	958	461,664
80~84	5,543	2,254	485	780	605	581	838	376,694
85~89	3,538	1,459	272	461	393	416	537	242,137
90~94	1,598	560	165	214	174	210	275	110,740
95~99	426	131	62	61	46	55	71	29,537
100~	85	26	13	12	7	8	19	4,806
年齢不詳	1,039	400	322	116	125	28	48	214,074

男	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	51,731	19,732	4,544	8,431	5,271	4,733	9,020	4,579,919
年少人口	5,872	2,174	396	982	524	406	1,390	546,241
生産年齢人口	30,103	11,361	2,448	5,175	3,050	2,567	5,502	2,887,271
高齢者人口	5,680	5,996	1,497	2,228	1,618	1,744	2,107	1,030,844
年齢不詳	566	201	203	46	79	16	21	115,563

女	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	53,626	20,600	4,556	8,764	5,342	4,823	9,541	4,651,258
年少人口	5,680	2,111	402	992	465	390	1,320	519,758
生産年齢人口	28,462	10,810	2,224	4,925	2,786	2,267	5,450	2,739,826
高齢者人口	19,011	7,480	1,811	2,777	2,045	2,154	2,744	1,293,163
年齢不詳	473	199	119	70	46	12	27	98,511

注 年少人口=0～14歳、生産年齢人口=15～64歳、高齢者人口=65歳以上

4 人口動態の概況

(1) 人口動態総覧

(平成31年1月1日～令和元年12月31日, 単位:人)

区分	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県	
出生数	計	587	219	40	102	53	38	135	63,035
	男	279	104	19	49	27	19	61	32,367
	女	308	115	21	53	26	19	74	30,668
出生率 (人口千対, %)	5.5	5.2	4.3	6.0	4.9	3.9	7.5	6.9	
合計特殊出生率	1.27	1.25	1.13	1.43	1.15	1.12	1.54	1.23	
死亡数	計	1,217	464	108	167	157	169	152	83,968
	男	655	246	60	93	89	83	84	44,768
	女	562	218	48	74	68	86	68	39,200
死亡率 (人口千対, %)	11.39	11.1	11.53	9.79	14.42	17.42	8.44	9.13	
乳児死亡数 (1歳未満)	1			1				128	
乳児死亡率 (出生千対, %)	1.7			9.8				2.0	
新生児死亡 (生後28日未満)	1			1				62	
新生児死亡率 (出生千対, %)	1.7			9.8				1.0	
死産数	21	10		5	3	1	2	1,687	
死産率 (出産千対, %)	35.8	43.7		46.7	53.6	25.6	14.6	26.1	
周産期死亡数	4	1		3				226	
周産期死亡率 (出産千対, %)	6.8	4.5		28.6				3.6	
婚姻件数	417	168	19	91	35	24	80	45,922	
婚姻率 (人口千対, %)	3.9	4.0	2.0	5.3	3.2	2.5	4.4	5.0	
離婚件数	170	64	13	26	24	12	31	14,890	
離婚率 (人口千対, %)	1.59	1.53	1.39	1.52	2.21	1.24	1.72	1.62	

出典 平成31(令和元)年神奈川県衛生統計年報

注1 合計特殊出生率の算出には、「神奈川県年齢別人口動態調査」の年齢(各歳・5階級)別、男女別人口(平成31年1月1日現在)を用いた。

注2 注1以外の率算出には、「人口と世帯」(令和元年10月1日現在)の人口を用いた。

(2) 死因別死亡数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日, 単位: 人)

区 分	足柄上地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	1,217	464	108	167	157	169	152	83,968
悪性新生物	337	128	26	58	34	47	44	23,974
心 疾 患	194	79	16	22	36	23	18	12,488
脳血管疾患	100	31	9	10	24	15	11	5,976
肺 炎	78	37	4	3	10	14	10	5,243
不慮の事故	43	15	3	9	4	4	8	2,729
自 殺	9	6				2	1	1,210
そ の 他	456	168	50	65	49	64	60	32,348

出典 平成31(令和元)年神奈川県衛生統計年報

5 福祉六法対象児者の概況

(単位：世帯・人)

区分別		市町	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
人口			105,357	40,332	9,100	17,195	10,613	9,556	18,561	
世帯数			41,172	16,339	3,415	6,847	4,539	3,931	7,101	
生活保護	被保護世帯		806	314	43	141	130	65	113	
	被保護人員		1,007	382	45	198	150	81	151	
	保護率(%)		9.56	9.51	4.96	11.54	14.23	8.52	8.15	
身体障害児者	計		4,367	1,912	367	560	482	465	581	
	視覚障害		276	119	31	34	37	23	32	
	聴覚・平衡機能障害		391	168	44	53	37	39	50	
	音声・言語・そしゃく機能障害		65	31	3	9	8	9	5	
	肢体不自由		2,188	962	183	281	233	227	302	
	内部障害		1,447	632	106	183	167	167	192	
知的障害児者	計		1,010(276)	409(112)	93(17)	143(46)	128(30)	91(19)	146(52)	
	重 度		355(53)	134(20)	54(3)	50(12)	44(9)	29(2)	44(7)	
	中 度		264(61)	107(26)	21(6)	40(7)	35(9)	29(3)	32(10)	
	軽 度		391(162)	168(66)	18(8)	53(27)	49(12)	33(14)	70(35)	
高齢者	65歳以上		34,201	13,476	3,308	5,005	3,663	3,898	4,851	
	高齢化率(%)		32.5	33.4	36.4	29.1	34.5	40.8	26.1	
	要支援・要介護認定者数	計		5,547	2,272	473	671	610	753	768
		要支援1		511	209	43	55	48	79	77
		要支援2		694	298	50	80	50	118	98
		要介護1		1,265	573	84	128	133	154	193
		要介護2		1,129	468	115	132	118	156	140
		要介護3		776	275	65	95	113	118	110
要介護4			725	281	67	112	97	73	95	
要介護5		447	168	49	69	51	55	55		
児童	計		14,493	5,384	1,059	2,537	1,226	1,013	3,274	
	6歳未満		3,809	1,299	229	701	377	221	982	
	6歳以上18歳未満		10,684	4,085	830	1,836	849	792	2,292	
母子・父子	計		1,091	433	91	181	120	104	188	
	母子世帯数		947	376	79	157	104	90	163	
	父子世帯数		144	57	12	24	16	14	25	

注1 人口・世帯数は令和4年1月1日現在(神奈川県人口統計調査)

注2 生活保護の欄は、令和4年3月現在(生活援護課月報)

注3 身体障害児者数、知的障害児者数は、令和3年3月31日現在(県福祉統計)。知的障害児者数の()内は児童数で内数。

注4 高齢者(65歳以上)数及び高齢化率は、令和4年1月1日現在(県年齢別人口統計調査結果)。要支援・要介護認定者数は令和4年1月31日現在(県介護保険事業状況報告)。

注5 児童数は、令和4年1月1日現在(県年齢別人口統計調査)。

注6 母子、父子世帯数は、令和4年1月1日現在の世帯数に厚生労働省全国ひとり親世帯等調査による出現率(母子世帯2.3%、父子世帯0.35%)を掛けたもの。

6 保健・医療・福祉関係施設の概況

(1) 医療関係施設

(令和4年4月1日現在)

施設区分 市町	医療施設等				薬事施設		施術所	
	病院	一般診療所	歯科診療所	助産所	薬局	医薬品販売業	あんま・はり・灸	柔道整復
計	6	76	45	1	50	26	74	25
南足柄市	2	24	17	1	17	9	26	6
中井町	1	8	4		3	4	7	3
大井町	1	11	7		7	7	12	4
松田町	1	9	5		5	1	9	3
山北町		6	3		5	1	2	3
開成町	1	18	9		13	4	18	6

(2) 保健福祉関係施設

(令和4年4月1日現在)

種類	市町	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	管内計	
	保健福祉	訪問看護ステーション	1	2	2			3	8
保健センター		1	1	1	1	1	1	6	
高齢者	介護老人保健施設	1	1				1	3	
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	2	1	2	1	1	1	8	
	介護療養型医療施設							0	
	養護老人ホーム							0	
	軽費老人ホーム	1						1	
	地域包括支援センター	3	1	1	1	1	1	8	
障害者	指定障害福祉サービス	居宅介護	5			2	1	2	10
		重度訪問介護	4			2		1	7
		行動援護							0
		重度障害者等包括支援							0
		同行援護	1					1	2
		短期入所(ショートステイ)	3	1				1	5
		共同生活援助	3	2	1			1	7
		障害者支援施設での夜間ケア等(施設入所支援)	1	1					2
		療養介護							0
		生活介護	6	3		1	1	2	13
		宿泊型自立訓練							0
		自立訓練(機能訓練)							0
		自立訓練(生活訓練)			1				1
		就労移行支援(一般型)	1					1	2
就労継続支援(A型)							0		

種類		市町						
		南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	管内計
	就労継続支援(B型)	5	1		2	1	2	11
	就労定着支援						1	1
児 童	保育所(公立)	1		1		1		3
	保育所(私立)	4	1	2	1		3	11
	助産施設				1			1

注1 介護老人保健施設数は、令和3年4月1日現在（県高齢福祉課調）

注2 介護老人福祉施設数及び軽費老人ホームは、令和4年7月1日現在（県高齢福祉課調）

(3) 介護保険事業所（県指定）

（令和4年4月1日現在）

サービスの種類	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	管内計
計	32	14	15	5	11	15	92
居宅サービス事業所 小計	29(12)	12(7)	14(7)	4(1)	9(7)	14(7)	82(41)
訪問介護（ホームヘルプ）	8	2	4	3		2	19
訪問入浴介護	2(1)						2(1)
訪問看護	1(1)	2(2)	2(2)			3(3)	8(8)
訪問リハビリテーション	1(1)	1(1)					2(2)
居宅療養管理指導							0
通所介護（デイサービス）	7	3	3		2	5	20
通所リハビリテーション（デイケア）	1(1)	1(1)					2(2)
短期入所生活介護（ショートステイ）	2(2)	1(1)	1(1)	1(1)	3(3)		8(8)
短期入所療養介護（ショートステイ）	1(1)	1(1)				1(1)	3(3)
特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等）	2(1)	1(1)	2(2)			1(1)	6(5)
福祉用具貸与	2(2)		1(1)		2(2)	1(1)	6(6)
特定福祉用具販売	2(2)		1(1)		2(2)	1(1)	6(6)
介護保険施設 小計	3	2	1	1	2	1	10
介護老人福祉施設	2	1	1	1	2		7
介護老人保健施設	1	1				1	3
介護療養型医療施設							0
介護医療院							0

注 サービス種類ごとの指定件数であり、みなし指定事業所を除く。（ ）書きは介護予防事業所で外数。

第 3 章

企画調整業務関係

第3章 企画調整業務関係

1 医 務

(1) 立入検査

管内の病院・診療所を対象に診療管理体制、構造設備等について医療法第25条に基づき立入検査を実施した。なお、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、書面により実施した。

ア 病院（実施年月日及び施設名）

令和3年12月（書面点検） 大内病院、北小田原病院、佐藤病院、足柄上病院、高台病院、日野原記念ピースハウス病院

イ 診療所（実施年月日及び施設名）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず

(2) 医務関係統計

ア 医療施設数・人口10万対率（市町別）

（令和3年4月1日現在）

	病院		一般診療所		歯科診療所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
計	6	5.7	76	71.9	45	42.6	75	71.0	26	24.6	13	12.3
南足柄市	2	4.9	24	59.2	17	41.9	26	64.1	6	14.8	5	12.3
中井町	1	10.9	7	76.1	4	43.5	7	76.1	3	32.6	1	10.9
大井町	1	5.8	10	58.3	7	40.8	12	70.0	5	29.1	3	17.5
松田町	1	9.4	9	84.2	5	46.8	10	93.6	3	28.1	2	18.7
山北町	0	0.0	6	61.9	3	31.0	2	20.6	3	31.0	1	10.3
開成町	1	5.4	20	108.5	9	48.8	18	97.6	6	32.5	1	5.4

イ 医療施設数・人口10万対率の推移（足柄上地域）

（各年度4月1日現在）

	病院		一般診療所		歯科診療所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平成29年度	6	5.6	76	70.5	48	44.5	62	57.5	21	19.5	13	12.1
平成30年度	6	5.6	76	70.7	50	46.5	67	62.4	21	19.5	13	12.1
令和元年度	6	5.6	76	71.1	48	44.9	71	66.4	22	20.6	13	12.2
令和2年度	6	5.6	76	71.6	48	45.2	71	66.8	23	21.7	13	12.2
令和3年度	6	5.7	76	71.9	45	42.6	75	71.0	26	24.6	13	12.3

ウ 病床数・人口10万対病床数（市町別）

（令和3年4月1日現在）

	計		病 院										一 般 診 療 所	
			小 計		一 般		療 養		精 神		感 染 症			
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
計	1,084	1,025.5	1,056	999.0	365	345.3	395	373.7	290	274.3	6	5.7	28	26.5
南足柄市	398	981.8	398	981.8	53	130.7	55	135.7	290	715.4				
中井町	22	239.1	22	239.1	22	239.1								
大井町	30	174.9	30	174.9			30	174.9						
松田町	296	2,770.5	296	2,770.5	290	2,714.3					6	56.2		
山北町	19	196.1											19	196.1
開成町	319	1,730.3	310	1,681.5			310	1,681.5					9	48.8

エ 病床数・人口10万対病床数の推移（足柄上地域）

（各年度4月1日現在）

	計		病 院										一 般 診 療 所	
			小 計		一 般		療 養		精 神		感 染 症			
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平成29年度	1,084	1,005.9	1,056	979.9	365	338.7	395	366.5	290	269.1	6	5.6	28	26.1
平成30年度	1,084	1,009.1	1,056	983.0	365	339.8	395	367.7	290	270.0	6	5.6	28	26.1
令和元年度	1,084	1,013.9	1,056	987.7	365	341.4	395	369.4	290	271.2	6	5.6	28	26.2
令和2年度	1,084	1,020.6	1,056	994.2	365	343.7	395	371.9	290	273.0	6	5.6	28	26.4
令和3年度	1,084	1,025.5	1,056	999.0	365	345.3	395	373.7	290	274.3	6	5.7	28	26.5

オ 医療従事者数（市町別）

（単位：人）

種類 市町名	医 師	歯科医師	薬 剤 師	看 護 師	准看護師	歯科衛生士
計	156	67	196	710	106	79
南足柄市	41	24	59	176	51	32
中井町	9	5	24	62	9	6
大井町	15	15	36	58	11	12
松田町	64	6	33	280	5	6
山北町	6	3	2	13	2	4
開成町	21	14	42	121	28	19

注 令和2年12月31日現在（医師・歯科医師・薬剤師調査、業務従事者届）

カ 医務関係許可等取扱い件数

(単位：件)

		病院	一般 診療所	歯科 診療所	助産所	あんま ・はり ・灸	柔道 整復	歯科 技工所	衛生 検査所
計		11	133	16	0	5(2)	4	1	0
許可申請	開設		19						
	使用	1							
	変更	2	4						
	二ヶ所管理		12						
届出	巡回診療	2	9						
	開設		11			0(1)		1	
	変更	1	25	1		4	3		
	休廃止・再開他		21			1(1)	1		
	エックス線装置設置	2	16	8					
	エックス線装置変更	2	2						
	エックス線装置廃止	1	14	7					

注 () は出張専門業務で外数。

(3) 免許事務

ア 免許事務取扱件数

(単位：件)

免許の種類 申請の種類	計	医	歯	薬	保	助	看	准	管	栄	診	臨	衛	理	作	視	歯	死
		師	科 医 師	劑 師	健 師	産 師	護 師	護 師	養 士	養 士	療 放 射 線 技 師	床 検 査 技 師	生 検 査 技 師	学 療 法 士	業 療 法 士	能 訓 練 士	科 技 工 士	体 解 剖 資 格
登録申請	74	3		5	1		47	1	5	4	2	1		3	2			
籍訂正	35				4	2	12	1	5	9		1		1				
再交付	5	1					1	2						1				
登録抹消	1			1														

2 献血

保健福祉事務所、管内市町、神奈川県赤十字血液センターが協力して推進に取り組み、住民及び事業所等の理解と協力を得て、1,708人の献血があった。

(1) 採血種別献血者数

(単位：人)

採血種別 市町名	計		200 ml		400 ml	
	目標数	実績	目標数	実績	目標数	実績
計	1,732	1,708	57	129	1,675	1,579
南足柄市	519	517	11	32	508	485
中井町	247	250	9	19	238	231
大井町	209	149	5	10	204	139
松田町	220	217	19	36	201	181
山北町	197	154	2	6	195	148
開成町	340	421	11	26	329	395

(2) 採血種別献血者数の推移

(単位：人)

採血種別 年度	計		200 ml		400 ml	
	目標数	実績	目標数	実績	目標数	実績
平成29年度	1,819	1,783	51	79	1,768	1,694
平成30年度	1,878	1,781	89	90	1,789	1,691
令和元年度	1,890	1,817	57	96	1,833	1,721
令和2年度	1,901	1,598	79	101	1,822	1,497
令和3年度	1,732	1,708	57	129	1,675	1,579

3 保健福祉事務所が設置する会議等

(1) 県西地区保健医療福祉推進会議（事務局：小田原保健福祉事務所）

県西二次保健医療圏域及び県西保健福祉圏域における保健、医療、福祉に関する計画の着実な推進など保健、医療、福祉に係る重要事項を協議するため、会議を開催した。

（単位：人）

開催日	内容	参加者
第1回 令和3年8月30日 (書面開催)	1 令和3年度県西地区保健医療福祉推進会議等の運営について 2 県西地域の現状について 3 地域医療支援病院の責務の見直しについて	37
第2回 令和3年12月10日 (書面開催)	1 第1回病床機能分化・連携ワーキンググループについて 2 医療介護総合確保促進法に基づく令和3年度神奈川県計画(医療分)策定の概要について 3 病床整備に関する事前協議の状況について 4 令和3年度基準病床数の見直し検討について	37
第3回 令和4年2月10日 (書面開催)	・地域医療構想をめぐる国の検討状況等について	37
第4回 令和4年3月29日 (書面開催)	・県西地区保健福祉施策の推進について	37

(2) 県西地区地域・職域連携推進協議会（事務局：小田原保健福祉事務所）

地域保健と職域保健の連携により、健康情報の共有並びに社会資源の相互活用や保健事業の共同実施を推進し、生涯を通じた継続的な健康づくり体制を協議するため、会議を開催し、地域での連携事業を展開した。

（単位：人）

	開催日	内容	参加者
会議・部会・ワーキング	令和3年7月28日 (書面開催)	部会 1 令和3年度の事業予定について 2 個別取組目標について 3 ステップアップ表の現状確認について 4 連携可能な事業一覧について	地域保健関係機関、 職域保健、医療関係 団体、保険者 23
	令和4年2月14日 (書面開催)	部会 1 各構成機関における共通取組目標に係る 個別取組目標の取組結果について(報告) 2 協議会有識者との協議結果について 3 令和4年度の協議会取組方針(案)について	地域保健関係機関、 職域保健、医療関係 団体、保険者 23
	令和4年3月22日 (書面開催)	協議会 1 「ナッジ理論とは？」について 資料提供：国際医療福祉大学小田原保健医療 学部 斎藤 照代 教授 2 令和3年度取組実績について 3 今後の協議会取組方針について	地域保健関係機関、 職域保健、医療関係 団体、保険者関係機 関、学識経験者 23
普及啓発	出前講座・講演会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず	—

	開催日	内 容	参加者
	通年	リーフレット「健康診断があなたの未来を変える」 作成、配布	
足柄上地域の 健康教育		・ 県西出前講座 講師紹介 0 件 (実施なし)	
事業所等訪問		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

(3) 県西地区地域包括ケア会議・在宅医療推進協議会（小田原保健福祉事務所と合同開催）

地域の医療と介護の多職種連携による地域包括ケアシステムづくり及び在宅医療の推進に向けて、個々の市町等では解決できない課題等広域的な観点から支援を行うために、医療・介護の情報交換や課題認識の共有を図り、保健・医療・福祉の関係機関や団体等の連携を強化するための会議を開催し、地域での連携活動を推進した。

ア 会議・講演会等

(単位:人)

	開催日	内 容	参加者
県西地区合同会議・講演会・研修会	令和3年9月9日 (書面開催)	県西地区地域包括ケアシステム推進行政担当者会議 第1回 1 令和2年度合同会議の結果概要 2 令和3年度の取組みについて	10
	令和4年2月28日 (オンライン開催)	県西地区地域包括ケアシステム推進行政担当者会議 第2回 1 令和3年度の活動報告 2 令和4年度の取組について	10
	令和4年2月4日 (オンライン開催)	県西地区在宅医療推進事業講演会 「県西地区在宅医療推進事業におけるPDCAサイクルと事業評価」 講師：一般社団法人 医療経済研究所・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 研究部 松本 佳子 氏	13
	令和4年3月9日 (書面開催)	県西地区地域包括ケア会議・在宅医療推進協議会 合同会議 1 令和3年度の活動報告 2 令和4年度の取組について	30

	開催日	内 容	参加者	
足柄上地区関係機関との連携	①令和3年7月30日 ②令和3年10月25日 ③令和3年12月20日	足柄上地域在宅医療等連携推進担当者会議 (事務局：開成町)	1市5町及び足柄上地区在宅医療・介護連携支援センター担当者 ① 10 ② 9 ③ 10	
	令和4年3月18日 (書面開催)	足柄上地域在宅医療等連携推進協議会 (事務局：開成町)	地域保健関係機関、医療関係団体、学識経験者 22	
	令和3年4月～ 令和4年3月	地域ケア会議への出席		
		市町・地域包括	出席状況	担当課
		南足柄市基幹型地域包括支援センター	1回	保健福祉課
		南足柄市岡本地区域包括支援センター	2回	保健福祉課
		南足柄市南足柄・北足柄・福沢地区地域包括支援センター	1回	
		中井町	地域ケア個別会議 1回 推進会議 1回	保健福祉課
		大井町	3回	保健福祉課
		松田町	1回	保健福祉課
山北町	1回	保健福祉課		
開成町	2回	保健福祉課		

イ 足柄上地区在宅医療・介護連携支援センターへの協力

- (ア) 1市5町センター担当者会議 6回 (再掲)
(イ) 足柄上地域在宅医療等連携推進協議会 1回 書面実施 (再掲)
(ウ) 研修会・講演会 (住民対象) への共催 4回

(単位：人)

開催日	内 容	講師	参加者
令和3年 4月3日	講演会・映画会 (住民対象) ・監督講演 ・映画「ぼけますからよろしくおねがいたします」観賞 (午前・午後 講演・上演) ・場所：大井町生涯学習センター大ホール 令和2年度事業だったが、緊急事態宣言等による使用施設の閉鎖等で日程変更して実施。	講師 信友 直子 氏	317
令和3年 9月10日 (オンライン開催)	医療・介護地域連絡会 認知症のケア ～認知症の人のおもいに触れる～	講師 足柄上病院認知症看護 認定看護師 切通 正恵 氏 吉田 郁子 氏	23
令和3年 9月14日	専門職向け研修 ・現在の透析治療と療養支援 ・場所：山北町生涯学習センター	講師 東海大学医学部附属病 院透析看護認定看護師 鈴木 麻美 氏	31

開催日	内 容	講師	参加者
令和3年 10月30日	映画会（住民対象） ・ドキュメンタリー映画 「人生をしまう時間（とき）」（午前・午後上映） ・場所：大井町生涯学習センター大ホール	講師なし 映画会のみ	399
令和3年 12月22日 （オンライン開催）	専門職向け研修 ・人工透析の方を地域で支える～地域での見守り～	講師 足柄上病院栄養管理科 塚谷 礼子 氏	33
令和4年 1月10日	講演会（住民対象） ・「悲しみこそ真の人生の始まり 内面の成熟こそさまざまな『生きる』を考える」 ・場所：南足柄市文化会館大ホール	講師 作家 柳田 邦男 氏	510

（４）保健福祉サービス連携調整会議

管内における関係機関、団体等の連携により行われる各種の保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、次の委員会等を開催した。

名 称	開 催 日	内 容	掲載場所
母子保健委員会	令和4年 2月10日～ 2月25日 （書面開催）	1 令和3年度母子保健委員会部会報告等 2 妊娠期からの切れ目のない子育て支援について 3 次年度の事業計画について	第4章
地域食生活対策 推進協議会	令和4年2月 （書面開催）	高齢者の低栄養予防のためのフレイル対策食支援体制 1 低栄養予防のためのフレイルの予防・改善についての報告・承認 2 次年度に向けての協議事項の承認	第4章
歯及び口腔の健康づくり推進委員会		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止	第4章
地域精神保健福祉連絡協議会	令和4年 2月1日～ 2月10日 （書面開催）	1 報告事項 （1）足柄上地域の精神保健福祉の概況について ・基本情報 ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築 ・措置入院者等退院後支援 ・自殺対策 （2）部会報告 （3）精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築における取組み報告 2 情報共有 令和3年度の各機関・団体の精神保健福祉に係る取組みについて	第5章

(5) 県西地域災害医療対策会議（事務局：小田原保健福祉事務所）

平時から県西地域における災害時医療救護に関する活動、訓練のあり方等を検討するとともに、災害発生時の県西地域における災害時医療救護活動を円滑に行うために、関係機関や団体等との連携・協働体制の整備を図ることを目的に会議を開催した。

開催日	内 容	参 加 者
令和4年3月3日 (書面開催)	1 令和3年度の取組について 2 令和4年度の取組について	県西地区の関係 機関、団体、行 政の代表者 39人

(6) 県西地区地域医療体制対策会議（事務局：小田原保健福祉事務所）

神奈川県新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、県西地区の関係機関と密接に連携を図りながら、地域の実情に応じた新型インフルエンザ等対策における地域医療体制の整備を推進することを目的に会議を開催しているが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため実施しなかった。

開催日	内 容	参 加 者
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

4 表彰

(1) 保健衛生表彰

足柄上地域の公衆衛生、医療、薬事、その他の保健衛生の進展に努め、他の模範となり推奨するに足ると認められる個人及び施設を表彰した。

ア 神奈川県知事表彰 3人

イ 小田原保健福祉事務所長表彰 8人

※受賞者一覧は、第9章 2(2)ア、イを参照

(2) 献血推進功労者表彰

献血運動の推進に積極的に協力し、他の模範となる実績を示した団体を表彰した。

ア 神奈川県知事表彰 2団体

※受賞者一覧は、第9章 2(2)ウを参照

5 保健師業務

専門的支援が必要な慢性疾患児、難病、結核、精神障害者等を中心に家庭訪問や面接、電話等で保健指導を行った。

(1) 管内保健師設置状況

(令和3年4月1日現在の常勤保健師数, 単位:人)

所 属	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	保健福祉事務所
計	47	12	4	5	6	4	9	7
市 町	40	12	4	5	6	4	9	
県	7							7
(再掲) 県市町交流	2				1	1		

(2) 家庭訪問

(単位：件)

計	感 染 症	結 核	精 神 障 害	心身障害					生活習慣病		難 病	小児特定				そ の 他 疾 患	未熟児	
				1 歳 未 満	6 歳 未 満	18 歳 以 下	39 歳 以 下	40 歳 以 上	39 歳 以 下	40 歳 以 上		1 歳 未 満	6 歳 未 満	18 歳 未 満	18 歳 以 上		1 歳 未 満	1 歳 以 上
58	19	32	3								3					1		

妊 産 婦	そ の 他	精神障害 (再掲)			難 病 (再掲)					再 掲	
		社 会 復 帰	老 人 性 認 知 症	ア ル コ ー ル	膠 原 病	血 液 系	循 環 器	神 経 系	消 化 器	児 童 虐 待	高 齢 者 虐 待
								3			

(3) 所内指導

(単位：件)

	計	感 染 症	結 核	精 神 障 害	老 人 性 認 知 症	心 身 障 害	障 害 児	生 活 習 慣 病	難 病	小 児 特 定	そ の 他 疾 患	妊 婦
計	703	316	64	7	51	1	40	1	86	75	3	
面 接	162	5	3		19		5		66	59	2	
電 話	487	308	30	7	32	1	25		15	15	1	
文書 メール	54	3	31				10	1	5	1		

	産 婦	未 熟 児	乳 児	幼 児	思 春 期	エ イ ズ	女 性 の 健 康	そ の 他
計				19	11	6	16	7
面 接				2			1	
電 話				17	11	6	15	4
文書 メール								3

(4) 地域保健師等業務連絡会議等

地域保健活動を効果的に展開するために、管内の保健師が相互に法律に基づく業務分担を優先し、かつ、互いの業務の間隙を避けることを目的に連絡調整、研修、情報交換等を行った。

(単位：人)

	開催日	内 容	参加者
地域保健師等業務連絡会議	令和3年7月21日	1 新型コロナウイルス感染症への対応状況について 2 地域保健師等業務連絡会議等について 3 保健福祉事業の状況について (1) 災害発生時の保健師活動について (2) 保健師の人材確保及び人材育成について (3) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について	市町・当所の保健師所属課課長及び保健師代表等 16
保健師等連絡調整会議	令和3年7月21日	保健活動の情報交換と検討	9
	令和4年2月14日		8
研 修	令和3年11月12日	スキルアップ研修（1年目から2年目） 「記録の書き方」 講師：松田町子育て健康課 森岡 美香	12
	令和3年11月12日	スキルアップ研修（3年目から5年目） 「はじめよう！地区診断・事業評価～PDCAサイクルの活用～」 講師：小田原保健福祉事務所足柄上センター 保健予防課長 内山 純子	
	令和4年2月10日 (オンライン開催)	管内保健師研修 「現代の保健指導を考える～若い世代に有効なアプローチ～」 講師：神奈川県立保健福祉大学 臺 有桂 教授	7
	令和4年1月6日	災害時の保健師活動 講師：千葉大学大学院看護学研究院 宮崎 美砂子 教授	67 (管内 9)

(再掲)「災害時の保健師活動について (テーマ：受援体制の整備)」の実施状況

区 分	主な内容	回 数
南足柄市チーム	・ 市の取組についてヒアリングを実施 ・ 災害時対応マップの更新	1
中井町チーム	・ 町の取組についてヒアリングを実施 ・ 災害時対応マップの更新	1
大井町チーム	・ 町の取組についてヒアリングを実施 ・ 災害時対応マップの更新	1
松田町チーム	・ 町の取組についてヒアリングを実施 ・ 災害時対応マップの更新	1
山北町チーム	・ 町の取組についてヒアリングを実施 ・ 災害時対応マップの更新	1
開成町チーム	・ 町の取組についてヒアリングを実施 ・ 災害時対応マップの更新	1

6 人材育成

(1) 地域保健研修

令和3年度実績なし。

(2) 看護学生等学生指導

ア 合同セミナー

看護師養成課程等の学生に対して、保健師活動に関する実習指導を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を配慮しながら実施した（実施時間を短縮して実施）。

（単位：人）

区分	前期 令和3年4月16日	後期 令和3年9月2日
計	0	32
神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部看護学科		8
積善会看護専門学校		7
湘南平塚看護専門学校		17
厚木看護専門学校 看護学科	オリエンテーションのみ参加	

イ 合同オリエンテーション

看護師・保健師・管理栄養士・歯科衛生士等養成課程の学生に対して、地域保健・福祉に関する実習指導を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を配慮しながら実施した。（実施時間を短縮して実施）

（単位：人）

区分	前期 令和3年4月16日	後期 令和3年9月3日	
計	31	41	
小計		32	
看護師課程	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部看護学科	8	
	積善会看護専門学校	7	
	湘南平塚看護専門学校	17	
	厚木看護専門学校 看護学科	15	
保健師課程	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科	2	
	神奈川工科大学 健康医療科学部看護学科	2	
小計	10	6	
管理栄養士課程	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部栄養学科	3	
	神奈川工科大学 応用バイオ科学部栄養生命科学科	4	
	関東学院大学 栄養学部管理栄養学科		3
	相模女子大学 栄養科学部管理栄養学科		3
	鎌倉女子大学 家政学部管理栄養学科	3	
歯科衛生士課程	新横浜歯科衛生士専門学校	4	
社会福祉士課程	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部社会福祉学科		1

ウ 学科別実習状況

歯科衛生士および管理栄養士教育機関の実習受け入れについて検討した。5日間のうちオンラインで対応する日を設定するなど現場での実習日数を減らし、歯科衛生士および管理栄養士教育機関は、実習受け入れた。

実施時期 \ 課程	計		保健師		管理栄養士		社会福祉士	
	コース数	学生数	コース数	学生数	コース数	学生数	コース数	学生数
計	11	27	5	10	5	16	1	1
前期	4	10	2	4	2	6		
後期	7	17	3	6	3	10	1	1

エ 専攻別実習状況

区分		コース数	学生数
計		12	31
保健師課程		5	10
	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科 (選択3年次)	2	4
	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科 (選択4年次)	2	4
	神奈川工科大学 健康医療科学部看護学科	1	2
管理栄養士課程		5	16
	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部栄養学科	1	3
	鎌倉女子大学 家政学部管理栄養学科	1	3
	神奈川工科大学 健康医療科学部管理栄養学科	1	4
	関東学院大学 栄養学部管理栄養学科	1	3
	相模女子大学 栄養科学部管理栄養学科	1	3
歯科衛生士課程	新横浜歯科衛生士専門学校	1	4
社会福祉士課程	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部社会福祉学科	1	1

(3) 地域栄養士等指導事業

地域で活動する栄養士及び市町の管理栄養士の人材育成・活動支援を行った。

区分	開催回数	参加者数 (人)
計	9	105
地域活動栄養士	6	92
行政栄養士	3	13

(4) 神奈川県新任保健師現任教育推進事業（健康増進課主催事業）

トレーナー保健師を派遣し、大井町、開成町、当センターの新任期保健師の人材育成を行った。

区 分	派遣回数	対象人数
計	20	6
大井町	8	1
開成町	8	4
当 所	4	1

7 県西地域（二次医療圏域）職員研修（事務局：小田原保健福祉事務所）

地域のさまざまなニーズや課題に対応できる保健、福祉の幅広い知識と技術の修得を図るため、保健・福祉・医療関連の市町職員及び在宅の栄養士・歯科衛生士を対象に、小田原保健福祉事務所と共催で、保健衛生研修を実施しているが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しなかった。

（単位：人）

開催日	内 容	開催場所	参加者
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

8 かながわ健康プラン21の推進

各種研修会、イベント等を活用し、地域禁煙サポート推進事業の実施とあわせて、かながわ健康プラン21の内容に係る普及啓発に取り組んだ。

9 地域禁煙サポート推進事業

例年、がん予防対策の推進のため、がん発症の大きな要因と言われている喫煙の減少を目指し、地域における受動喫煙防止及び禁煙・分煙支援のため、禁煙サポート体制の構築及び事業の推進を図っている。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、キャンペーン等は実施せず。

（単位：人）

事業名	開催日	実施状況	参加者
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

（あしがら禁煙キャンペーン）

（単位：人）

項目	開催日	場 所	内 容	参加者
			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

10 受動喫煙防止条例

「神奈川県公共の施設における受動喫煙防止条例」が平成22年4月に施行されたことに伴い、県民への普及啓発等を行った。

（1）普及啓発

ア キャンペーン

（単位：人）

区 分	開催日・回数	内 容	参加者数
がん検診普及啓発パネル展	令和3年 10月18日～ 10月22日	受動喫煙防止条例及び禁煙に係るパネルの展示、リーフレット及び啓発グッズの配布	281

イ その他の条例啓発イベント

(単位：人)

イベント名	開催日	内 容	対象者	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

ウ 各種会合等での説明

(単位：人)

区 分	回 数	内 容	参加者数
団体会合等における説明	2	学生オリエンテーション等	72

エ リーフレット等の配布・配架

(単位：部)

区 分	回 数	内 容	配布部数
各種イベント会場での配布等	4	各種イベント会場等における啓発グッズやリーフレット等の配布・配架	614

11 諸調査

調 査 名	調 査 日 等	対 象
国民生活基礎調査（世帯票）	令和3年4月～6月	2地区
国民生活基礎調査（所得票）	令和3年6月～8月	1地区
社会保障・人口問題基本調査	令和3年6月～7月	2地区
人口動態調査	月報	
医療施設動態調査	月報	病院・診療所
医療施設静態調査	10月	令和3年度は実施なし
地域保健・健康増進事業報告	年度報	県・市町
病院報告	月報	病院
衛生行政報告例	年度報	
福祉行政報告例	月報、年度報	
母体保護統計	年度報	
医師・歯科医師・薬剤師調査	12月（隔年実施）	令和3年度は実施なし
業務従事者届	12月（隔年実施）	令和3年度は実施なし

12 医療相談

県民の医療に関する問い合わせや相談に対応した。

(単位：件)

区分		相談内容						
		計	医療機関のサービスに関すること	医療関係法令に関すること	医療制度改善等の提言	医療機関紹介	医療事故・医療ミスに関すること	その他
件数	実数	16	8				1	7
	延数	16	8				1	7
方法	面接	4	2				1	1
	電話	10	5					5
	文書	2	1					1

13 熱中症予防普及啓発

熱中症予防のため、ポスター掲示やチラシ配布、呼びかけによる注意喚起と予防と対処法の普及啓発を行った。

- ・ 関係団体との連携による行事での呼びかけ
- ・ 県西土木事務所安全衛生委員会での健康教育

14 管内市町主催会議委員就任状況（令和3年度）

分野		会議名	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
高齢・介護等	1	高齢者・介護保険事業計画策定（運営）委員会	保健福祉課長	保健福祉課長		保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長 5と合同
	2	地域密着型サービス運営委員会	保健福祉課長	保健福祉課長		保健福祉課長	保健福祉課長	
	3	高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会					保健福祉課長	保健福祉課員 9障害と合同
	4	同上 担当部会					保健予防課員	保健福祉課員
	5	地域包括支援センター運営協議会	保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長
	6	地域包括ケア会議	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員
	7	足柄上地域在宅医療等推進協議会	＜1市5町合同設置＞ 管理企画課長、管理企画課員					
地域福祉	8	地域福祉計画策定（推進）委員会		保健福祉課員				保健福祉課長
障害	9	障害福祉計画策定（ネット運営）委員会		保健福祉課員			保健福祉課員 （代表者会議） 保健福祉課長	
	10	障害者等虐待防止ネットワーク協議会						保健福祉課員 3高齢と合同
	11	同上 担当部会						保健福祉課員
	12	障害児業務連絡会議	保健福祉課員					
	13	足柄上障害者自立支援協議会代表者会議	＜1市5町合同設置＞ 保健予防課長					
母子・児童福祉等	14	子ども・子育て会議		保健福祉課長		保健福祉課長		
	15	次世代育成支援対策地域協議会				保健福祉課長		
	16	要保護児童対策地域協議会代表者会議	保健福祉課長	生活福祉課長	生活福祉課長	生活福祉課長	生活福祉課長	生活福祉課長
	17	同上 実務担当者会議	保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員
	18	子どもの健康づくりネットワーク推進協議会			保健福祉課長			
	19	同上 思春期・食育部会			保健福祉課員			
健康増進等	20	げんき計画推進会議	管理企画課員					
	21	健康増進・食育推進計画委員会		保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長		管理企画課員
	22	食育担当者会議及び子どもの健康づくりネットワーク推進協議会食育部会			保健福祉課員			

(社会福祉協議会)

権利擁護	23	郡社協地域福祉権利擁護事業契約締結審査会	保健予防課員 保健福祉課員
------	----	----------------------	------------------

(圏域)

障 害	24	県西圏域自立支援協議会	保健福祉課長
	25	同上 ・サービス提供ネット・就労支援ネット・相談支援ネット各運営委員会	保健福祉課員
	26	障害福祉サービス等地域拠点配置事業実務連絡会	
	27	県西 2 市 8 町 ケースワーカー連絡協議会	保健予防課員
	28	県西地区障害者文化事業開催協議会	保健福祉課員
	29	同上 実行委員会	保健福祉課員

第 4 章

保健福祉業務関係

第4章 保健福祉業務関係

1 母子保健

(1) 小児医療援護

ア 小児慢性特定疾病医療費支給認定

小児慢性特定疾病に指定されている疾病にかかっている18歳未満（継続申請に限り20歳未満）の児童が、指定医療機関で治療を受けたときの費用を支給した。（保護者の所得に応じた自己負担金を医療機関において支払）

(ア) 令和3年度末（令和4年3月31日）現在の受給者数

(単位：件)

疾病 市町名	計	悪性 新生物	慢性 腎疾患	慢性 呼吸器疾患	慢性 心疾患	内分 泌疾患	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患	免 疫 疾 患	神 経 ・ 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患	染 色 体 又 は 遺 伝 子 に 変 化 を 伴 う 症 候 群	皮 膚 疾 患	骨 系 統 疾 患	脈 管 系 疾 患
令和2年度	81	14	10		13	10	6	6	1			9	10			2	
令和3年度	79	13	9		12	11	5	7	1			9	9			2	1
南足柄市	25	3	1		2	5	1	3	1			5	2			1	1
中井町	4						1	2					1				
大井町	15	1	2		3	1	2	1				2	2			1	
松田町	4	1			1	2											
山北町	6	2	2										2				
開成町	25	6	4		6	3	1	1				2	2				

イ 不妊に悩む方への特定治療支援事業（經由事務）

県等の指定した医療機関で、特定不妊治療（体外受精または顕微授精）を受けた夫婦から、治療費の助成の申請書類を受理し、内容を確認のうえ、県健康増進課あて送付した。（助成限度額の範囲内で、治療費の全額または一部を助成）

	申請者数	申請延件数	助成延件数
計	88	149	148
南足柄市	32	51	51
中井町	8	12	12
大井町	8	17	17
松田町	9	16	16
山北町	3	8	7
開成町	28	45	45

(2) 養育支援事業

疾病等により長期にわたり療養を必要とする児や未熟児等による養育上の課題を持つ児及びその保護者等が地域で健康的な生活をするために、関係機関と連携し適切な支援を行うことで、児のすこやかな発育発達を促進させ、併せて養育環境を整えるために次の事業を実施した。

ア 訪問指導

実数	延数
1	1

イ 所内指導（電話相談、面接等）

	実数	延数
小児特定疾病	71	75
その他	38	81

ウ 子ども発達専門相談

発育・発達面で課題があり、療育及び養育上支援を必要とする乳幼児及び保護者に対し、医師、歯科医師、心理相談員、理学療法士、歯科衛生士、管理栄養士、保健師等による指導を行うことにより、疾病・障害等の早期発見・回復及び適切な療育の確保を図った。

(単位：件)

開催回数		5	
来所者数	実数	15	
	延数	21	
把握契機 (実数)	冠柄上 センター	小児慢性特定疾病	0
		長期療養児	0
		その他	2
	市町	未熟児	1
		その他	12
	医療機関	0	
その他	0		
相談目的 (延数)	発育	21	
	発達	15	
	疾病	12	
	栄養	0	
	生活	17	
	未熟児	0	
	養育	21	
	その他	10	
処遇 (延数)	終結	3	
	再受診	18	
	家庭訪問	0	
	電話確認	0	
	医療機関紹介	3	
	市町	15	
	その他	0	

エ 集団指導

在宅で療養されているお子さまと保護者の交流会

医療的ケアや在宅療養を必要とされる児と保護者を対象に、参加者同士、育児に関する悩みや思いを共有し、交流を行うことで、育児不安やストレスの緩和を図る。

開催日	内容	スタッフ	参加者数
令和3年 8月26日	ふれあい遊び交流会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず	

オ 妊産婦とその家族への禁煙支援事業

地域で禁煙をすすめる気運を高め、子どもたちがたばこの煙のない環境で生活ができることを目的に、平成17年度より3年間実施してきた事業成果をふまえ、平成20年度からは「たばこを吸わない世代を育てよう！小さい頃から伝えよう たばこの正しい知識」をスローガンに禁煙の普及啓発を行っている。

(単位:人)

	実施期間	内容	参加者数
普及啓発		がん検診普及啓発キャンペーンにおける防煙教育普及啓発用ぬりえ・リーフレットの配布	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず
	常設	たばこに関する情報揭示 (クリアファイル配布)	20
	随時	各種母子保健事業において実施	
研修	令和3年 11月2日	母子保健担当者研修 (妊産婦とその家族の禁煙支援事業) 「喫煙対策について新型タバコやスマホ依存など、新たな依存問題に対する公衆衛生的対応」 講師 はらだメンタルクリニック 院長 原田 久 氏	16
関係機関会議	令和4年 2月10日～ 2月25日	母子保健委員会(書面開催)	16

(3) 妊娠・出産支援体制づくり事業

妊娠、出産、育児しやすい環境づくりに焦点をあてた研修会を開催しているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症防止のため実施せず。

(単位:人)

開催日	内容	講師	参加者数
	妊産婦のメンタルヘルス	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

(4) 母子保健委員会

保健福祉事務所及び管内1市5町が実施する子育て支援事業が円滑に行われるために、各機関の役割を理解するとともに効果的な連携について検討し、管内の母子保健施策の向上を図った。

ア 母子保健委員会

(単位：人)

開催日	内容	場所	委員数
令和4年 2月10日～ 2月25日	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度母子保健委員会部会報告 妊娠期からの切れ目のない子育て支援について 次年度の事業計画について 	書面開催	16

イ 子育て支援に係る担当者会議

(単位：人)

開催日	内容	場所	参加者数
第1回 令和3年 7月19日	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度小田原保健福祉事務所足柄上センター管内の養育支援連絡票活用状況 管内の母子保健の概況について 各所における令和3年度母子保健事業について 新生児聴覚検査の補助実施について コロナ禍における事業企画、学生実習について 事業実施の際の感染対策の工夫点について 	オンライン開催	11
第2回 令和3年 11月2日	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度小田原保健福祉事務所足柄上センター管内の養育支援連絡票活用状況(令和3年8月まで) 新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえた母子保健事業について 市町村子ども家庭総合支援拠点実施の準備について 新生児聴覚検査補助についての各市町の状況 令和4年度産婦健診計画 講演会「喫煙対策について新型タバコやスマホ依存など、新たな依存問題に対する公衆衛生的対応」 	オンライン開催	11

(5) 思春期保健事業

思春期の男女を対象として、思春期に特有の身体と性の不安や悩みに対する相談に応じるとともに、学校の養護教諭と連携し思春期にある男女の心身の健全な成長を図った。

ア 思春期相談 11件

(6) 生涯を通じた女性の保健相談等事業

ア 健康相談

女性は女性固有の機能を有するため、特に、思春期から更年期にかけて各自の健康状態に応じ、生涯を通じた健康の保持増進に対する自己管理ができるよう支援を行った。

(ア) 一般相談 20件

(イ) 専門相談 相談回数 3回 7件(令和3年6月1日、10月5日、令和4年2月1日)

(単位：件)

件数	相談方法別			相談回数			相談者別		相談契機別			
	電話	面接	その他	初回	2回	3回以上	本人	他	広報	市町	当所事業	その他
7		7		6	1		7			2	5	

区分 件数	(実数)	主 訴 別 (延数)									
		妊娠	避妊	不妊	性	メンタルケア	婦人科	更年期	性感染	泌尿器	その他
計	5				2	1	5	2			2
10～19歳	0										
20～29歳	0										
30～39歳	2					1	2				
40～49歳	1				1		2	2			1
50～59歳	2				1						1
60歳以上	1						1				

イ 健康教育

正しい「妊娠・出産」「妊娠適齢期」「女性特有のがん」「喫煙の害」など、正しい知識と情報を提供すると共に、将来を見通しライフプランを考えることができるよう普及啓発を図る。

実施日	実施場所	対象	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

2 歯科保健

歯及び口腔の健康づくりを推進するため、委員会の開催や地域で活動する人材育成を行った。また、う蝕や歯周疾患の予防のための事業及び障害のある方や在宅療養者等に対しては、合わせて摂食機能発達支援等も実施した。

(1) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町が実施している幼児歯科健康診査等の事業と連携し、重度う蝕につながるリスク要因を保持すると思われる幼児を早期に把握し、う蝕の多発・重症化を抑制するための歯科検診、保健指導及び予防処置等を実施し、リスク要因の低減化を図った。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

(単位：人)

実施回数	受診者数 (延数)			予防処置者数 (延数)				
	計	初診数	再診数	計	フッ化物	フッ化物液みがき	フッ化ジアンミン銀	
							3歯まで	4歯以上
85	351	74	277	350	204	2	24	120

イ 初診者の把握経路

(単位：人)

市町名	計	市 町 事 業				保健福祉事務所事業
		1歳6か月児	2歳児	歯科教室・相談	その他	
計	74	23	17	6	12	16
南足柄市	22	7			10	5
中井町	2		1			1
大井町	8	3	2	2		1
松田町	10	5	1			4
山北町	3	1	1	1		
開成町	29	7	12	3	2	5

ウ 初診者のう蝕り患状況

(単位：人)

市町名	計	う蝕あり	う蝕の疑い	う蝕なし
計	74	14	6	54
南足柄市	22	3		19
中井町	2		2	
大井町	8	2		6
松田町	10	2	2	6
山北町	3	1		2
開成町	29	6	2	21

(2) 障害児者等歯科保健事業

障害児者等は歯科疾患にかかりやすく治療には困難を伴う場合も多いことから、早期から継続的に歯科検診、保健指導及び予防処置等を実施した。さらに関連職種と連携の下、摂食機能発達の支援を行った。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

(単位：人)

実施回数		受診者数		実施内容内訳(延数)				
		実人数	延人数	口腔内 診査	歯科保健 指導	予防処置	摂食相談 ・指導	その他
個別	38	30	64	64	64	55	15	
集団								
計	38	30	64	64	64	55	15	

※母子保健の子ども発達専門相談と同日実施の内容も含む

イ 年齢別受診状況

(単位：人)

区分	計	6歳以下	7～19歳	20歳以上
初診	6	6		
再診	58	52	6	

(3) 歯周病予防対策事業（歯ぐき検診）

セルフケア技術・生活習慣に関わる知識の普及及び定期検診受診を推進するために、成人（主に妊産婦）を対象として、歯周疾患予防を目的とした口腔内診査や歯科保健指導を実施した。

ア 歯科検診・保健指導

(単位：人)

実施回数 (回)	受診者数		
	計	男性	女性(うち妊婦)
8	9		9(4)

イ 疾患状態別状況（初診）

(単位：人)

年齢区分	計 (実人数)	内容件数(複数計上)						
		健康	歯肉出血	歯石沈着	浅い ポケット	深い ポケット	機能喪失	その他
計	7		4	4	1	1		3
20～29歳	2		2	1		1		
30～39歳	5		2	3	1			3
その他								

ウ 歯間部清掃用具の活用推進

実施回数	総計	保健福祉事務 所歯科保健 事業参加者	健康づくり 団体関係者	その他	従事者数	
					歯科医師	歯科衛生士
10	15	9		6		10

(4) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者の歯科疾患予防及び誤嚥性肺炎などの全身疾患予防のため、口腔内清掃や口腔機能訓練等を支援し、QOL（生活の質）の改善に向けた訪問口腔ケアの普及推進を図る。

訪問口腔ケアの実施（摂食機能発達相談含む）0件（依頼なし）

(5) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、管内の歯及び口腔の健康づくりにかかる事項について関係機関・団体等と検討、協議して、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、委員会を開催した。

ア 歯及び口腔の健康づくり推進委員会・小委員会開催状況

(単位：人)

区分	開催日	内 容	出席者数
小委員会 (部会)	令和3年 12月27日 (オンライン併用開催)	1 足柄上地域の歯科保健事業の現状と課題について ・市町報告（母子関係事業・高齢者関係事業・コロナ禍における歯科保健の現状） ・足柄上センターから報告と分析 ・マルトリートメント児への対応について ・その他 意見交換 2 災害時歯科口腔保健対応について	9 (事務局含む)
	令和4年 2月19日 (オンライン開催)	1 「歯科における受援体制づくり」について ・基本的な考え方と全国での各種取り組み事例の紹介など ・講師：中久木 康一 氏 (東京医科歯科大学 大学院 医歯学総合研究科 救急災害医学分野 客員教授) 2 報告 ・「これまでの当足柄上地域での災害歯科対策」 約7年間の主な取り組み経緯と昨今実施のアンケート調査結果 ・関係他職種（保健師・管理栄養士等）の動き 3 意見交換 ・「歯科を中心とした平時からの受援体制づくり」について	5 (事務局含む)
委員会		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止	

(6) 歯の健康づくり事業（健口かながわ5か条の普及）

生涯にわたる歯と口腔の健康を保持増進するために、子どもから高齢者まで全ての世代に共通し、県民自らが取り組む行動目標として掲げた「健口かながわ5か条」を、健康教育及び歯科保健指導時に合わせて、リーフレット等を用いて普及啓発を行った。

(単位：人)

普及対象	母子	学童・ 生徒	成人	高齢者	その他	不明	計
普及人数	5		147	5			157

(7) オーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）養成事業

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、8020運動をはじめとする歯及び口腔の健康づくりを推進するために養成されたオーラルフレイル健口推進員に対し、管内市町及び関係機関・団体等と連携して、推進員が自主的な活動を円滑に実施できるよう育成研修を実施する。

ア オーラルフレイル健口推進員養成研修受講状況（健康増進課主催）

（単位：人）

市町名	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	計
受講者数	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず						

イ オーラルフレイル健口推進員育成研修開催状況

開催日	内 容	講師	参加者数（人）
令和3年7月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		
令和3年10月			
令和4年1月			

(8) 健康教育

市町等からの依頼に応じて、健康教育を実施する。

月	対象	区分	参加者数	内容件数（複数計上）				
				う蝕 予防	歯周病 予防	口腔機 能発達 支援	高齢者 ・療養 者口腔 ケア	そ の 他
5	医療的ケアを必要とする児の交流会	母子	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず					

(9) 人材育成

歯科保健に関する人材育成を行った。

（単位：人）

内容	実施回数	人数（延数）
地域歯科衛生士会支援	2	38
食生活改善推進員養成講座	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	
学生指導	8	15
オーラルフレイル健口推進員活動支援（個別支援）	4	4
計	14	57

(10) 災害時歯科口腔保健対応対策事業

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、災害時に地域において歯科口腔保健対応する体制づくりを促進するため、市町村及び関係団体との研修会等を実施する。

内容	実施回数	出席者数（人）
災害時の歯科保健医療対応に関する検討会 （市町担当者連絡会1回、所内検討会1回）	2	9 （事務局含む）
足柄歯科医師会対象研修会 ・「県及び足柄上地域の災害時歯科保健医療対応体制の現状と今後」	1	21
小田原・足柄歯科衛生士会合同研修会 ・「足柄上地域災害時歯科保健医療体制の現状と現地歯科衛生士のあり方」	1	21
災害歯科関係職種対象のアンケートの実施	3	159 （地域歯科衛生士会会員26、歯科医師会会員歯科診療所歯科衛生士36、その他35、足柄上管内保健師・看護師等62）
計	7	210

3 栄養・食生活対策事業

健康増進法に係る関係法規及び県条令に基づき、特定給食施設等に対し、給食運営や栄養管理の充実のための個別指導・助言や講習会等を行うことにより、利用者や職員等の健康づくりを推進した。

また、地域の総合的な栄養・食生活対策の推進を図るため、地域食生活対策推進協議会を開催し、関係機関・団体等と連携して地域の特性に応じた人的資源の活用や育成を行い、地域住民の健康寿命の延伸を目指すとともに、消費者の適切な食品選択に資する食環境整備のために、住民に対する食品の栄養表示等の普及啓発のための講習会並びに食品関連事業者に対する栄養表示適正化指導を実施した。

(1) 特定給食等指導事業

健康増進法、県条例等に基づき、給食施設に対して栄養管理の上で必要な援助・指導を行い、喫食者や職員等の生活習慣病予防対策の推進や健康・栄養教育の支援を行い、地域の健康づくりを推進した。

ア 実地調査及び指導（健康増進法第18条第1項第2号に基づく給食施設指導）

(単位：件)

		対象施設数	施設数内訳				指導回数計
			管理栄養士のみ	管理栄養士及び栄養士	栄養士のみ	未配置施設	
管理栄養士必置指定施設	学 校						
	病 院	2		2			
	介護保健施設						
	介護医療院						
	老人福祉施設						
	児童福祉施設						
	社会福祉施設						
	事業所	2	1	1			1
	寄宿舎						
	小 計	4	1	3			1
1回300食以上又は1日750食以上(指定施設を除く)	学 校	15	7	1	7		15
	病 院	1		1			
	介護保健施設						
	介護医療院						
	老人福祉施設						
	児童福祉施設						
	社会福祉施設						
	事業所	1				1	2
	寄宿舎						
	小 計	17	7	2	7	1	17

	対象施設数	施設数内訳				指導回数計	
		管理栄養士のみ	管理栄養士及び栄養士	栄養士のみ	未配置施設		
1回100食以上又は1日250食以上 (指定施設を除く)	学 校	5	2		3		5
	病 院						
	介護保険施設	3	1	2			2
	介護医療院						
	老人福祉施設	3	1	2			1
	児童福祉施設	13	3		9	1	11
	社会福祉施設	1	1				1
	事 業 所	9	1		2	6	7
	寄 宿 舎						
	小 計	34	9	4	14	7	27
その他の給食施設	学 校	4	1	2		1	4
	病 院	2		2			
	介護保健施設						
	介護医療院						
	老人福祉施設	5		2	1	2	3
	児童福祉施設	2				2	3
	社会福祉施設	5	1		1	3	
	事 業 所	8				8	4
	寄 宿 舎	4				4	2
	そ の 他	6		1	2	3	4
小 計	36	2	7	4	23	20	
計	91	19	16	25	31	65	

注 管理栄養士必置指定施設

- 1 医学的な管理を必要とする者に食事を供給する特定給食施設であって、継続的に1回 300食以上又は1日 750食以上の食事を供給するもの（病院、介護老人保健施設）
- 2 1以外の管理栄養士による特別な栄養管理を必要とする特定給食施設であって、継続的に1回 500食以上又は1日 1,500食以上の食事を供給するもの（福祉施設、事業所等）
- 3 令和2年度より介護医療院が追加されているが、管内に該当施設はなし

イ 栄養管理講習会等（全体講習会・種別講習会）

給食施設の従事者、管理者等を対象に衛生管理、栄養管理等に関する認識を深め、給食を通して給食利用者の健康増進を図るため講習会を実施した。

区分	実施回数	開催日	参加施設数	参加者数	内 容
計	4	—	154	196	—
全体講習会	4	令和3年 ①7月13日 ～7月27日 ②10月29日 ～11月12日 ③11月24日 ～12月10日 令和4年 ④1月24日 ～2月17日	①35 ②38 ③50 ④31	①47 ②45 ③66 ④38	①「日本食品標準成分表2020版（八訂）の主な改定点とその活用」 ②「SDGsの視点で取り組む食育の推進と栄養管理」 ③給食施設従事者講習会（衛生管理、栄養の情報提供） ④「健康長寿は減塩から～できることから少しずつ」 ※①と④は、動画配信 ②と③は、オンライン開催及び動画配信

注 特定給食施設…1回 100食以上又は1日 250食以上の食事を供給する施設（健康増進法第20条第1項）

ウ 栄養改善普及運動事業

開催日	主 な 内 容	参加者数 (人)	対 象 者
令和3年 8月～10月	<p>新型コロナウイルス感染症防止のため、令和2年度に引き続き、例年の実施方法（事業所に出張して講話、イベント等の実施）ではなく、次の媒体の配付及び事業の周知をして希望の事業所にはこちらからの媒体の送付やホームページの紹介などをして、事業所健康づくり担当者の支援をした。</p> <p>【媒体の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜リーフレット ・動画配信 <p>「栄養バランス基本の“き”」 「夕食を2回に分けて食べませんか？」 「食べるなら注目！3つのポイント」 「お酒の上手なたしなみ方」 「+副菜 でバランスアップ食事術」</p> <p>【方法】</p> <p>郵送後、給食担当者等へ電話をして状況を確認し、実施可能な施設へ、リーフレット等の配付を集中して行った。</p> <p>【配付施設数】</p> <p>対象施設 20施設</p> <ul style="list-style-type: none"> 野菜リーフレットを食堂に掲示した施設：4施設 野菜リーフレットをデータ配信した施設：3施設 野菜リーフレットを配付した施設：3施設 動画データを配信した施設：2施設 動画チラシを食堂に掲示した施設：3施設 動画チラシをデータ配信した施設：3施設 動画チラシを配付した施設：3施設 クリアファイルを配付した施設：7施設 	5,137	事業所給食施設の利用者

(2) 栄養・食生活施策の企画・運営

ア 地域食生活対策推進協議会の運営

地域における総合的な食生活対策の推進を図ることを目的に、地域食生活対策推進協議会、部会を開催した。

地域食生活対策推進協議会・部会開催状況

区分	開催日	内容	参加者数(人)
協議会	令和4年2月 (書面開催)	高齢者の低栄養予防のためのフレイル対策食支援体制 1 低栄養予防のためのフレイルの予防・改善についての報告・承認 2 次年度に向けての協議事項の承認	15
部会	令和3年5月 (書面開催)	高齢者の低栄養予防のためのフレイル対策食支援体制 1 低栄養予防のためのフレイルの予防・改善について現状確認と課題のまとめ	13
	令和3年12月9日 (集合会議及びオンライン研修開催)	高齢者の低栄養予防のためのフレイル対策食支援体制 1 低栄養予防のためのフレイルの予防・改善についての課題について検討 2 先進的取組みの手法を学ぶため、栄養パトロール(訪問)を実施している自治体の事例について(オンライン研修)	17

イ 各種調査・分析・活用等

(ア) 国民健康・栄養調査、県民健康・栄養調査

調査地区	調査日	調査対象世帯数	
開成町上延沢		50世帯	令和3年10月1日通知により 全国調査中止

(イ) その他調査、情報の分析・提供・活用

調査・研究名	内容(目的、方法、成果等)
足柄上地域1市5町における「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る事業」の実施に関する市町の体制、状況、フレイル予防対策等の調査	<p>【目的】 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る事業」をスムーズに進めるために、高齢者介護予防主管課、健康づくり主管課の体制、担当者の状況、管理栄養士をはじめ、地域内の人材や関係団体との連携、及び低栄養予防のためのフレイル予防対策などについて、管内市町の体制について把握し、各市町による本事業の効果的な実施のための連携及び技術的な支援等について検討する基礎資料とし、今後の足柄上管内の地域性を踏まえた「地域包括ケアシステムの構築」の一助とする。</p> <p>【方法】 管内市町健康づくり主管課及び高齢者介護予防主管課、地域包括支援センター、地域活動栄養士の会、食生活改善推進団体いくみ会にアンケート調査</p> <p>【成果等】 結果について、食対協部会で課題について、市町ごとの現状と課題を整理し、食生活対策推進協議会部会の資料とした。</p>

(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

地域の社会資源を活用しつつ栄養・食生活改善活動を包括的に推進するため、医療・福祉・介護関連施設等と連携し、関係機関や団体それぞれが実施する食生活・健康増進対策の取組みを支援する。

ア 市町村に対する企画・技術支援

区 分	回 数
市町栄養士連絡会	3
食生活改善推進員養成講座	新型コロナウイルス感染症防止のため実施せず
会議出席等	3
計	6

イ 食育推進研修（地域保健活動推進研修）

地域において、食育及び栄養・食生活対策を推進する市町及び関係機関・団体等の栄養士等を対象に研修を実施した。（特定給食施設等種別講習会と合同開催）

（単位：人）

開催日	主 な 内 容	参加者数	対 象 者
令和3年 ① 7月13～27日 ② 9月16日、 10月29日～ 11月12日	① 「日本食品標準成分表 2020 版（八訂）の主な改定点とその活用」 ② 「SDGs の視点で取り組む食育の推進と栄養管理」	①4 ②3 ③6 計13	市町管理栄養士 地域活動栄養士 食生活改善推進員
令和4年 ③ 1月27日～ 2月17日	③ 「健康長寿は減塩から～できることから少しずつ」		

ウ 地域や職域等の人材育成

（ア）食生活改善推進団体の育成

食生活改善推進団体「いくみ会」等のボランティアが組織的に活動を展開できるようリーダーの育成指導を行うとともに、資質向上のための研修会等の援助を行った。

区 分	開催回数	参加者数
食生活改善推進員リーダーの育成指導	15	79

（イ）地域栄養士等指導事業

地域で活動する栄養士及び市町の管理栄養士の人材育成・活動支援を行った。

区 分	開催回数	参加者数
地域活動栄養士	6	92
市町管理栄養士	3	13

(ウ) 管理栄養士課程の臨地実習

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実習の一部をオンラインにて行った。

区分	コース数	学生数(人)	期間	養成施設名
実習生	5	3	令和3年5月10日～5月14日	県立保健福祉大学
		3	令和3年5月31日～6月4日	鎌倉女子大学
		4	令和3年9月13日～9月17日	神奈川工科大学
		3	令和4年2月7日～2月10日	関東学院大学
		3	令和4年2月21日～2月25日	相模女子大学

(エ) その他の地域人材の育成

対象	指導状況		備考(内容・テーマ)
	回数	参加者数	
栄養士等指導			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず
医師研修等			

(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業

難病等の慢性疾患や障害を伴う長期療養者とその家族に対して、疾病の重症化を予防し、生活の質の向上をめざした食事療法を実践するための指導や支援を行った。

ア 各種疾病別栄養指導教室

難病や障害を持つ療養者とその家族に対し、病状や生活状況に応じた食生活上の助言・指導を行っているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しなかった。

教室名	対象疾患名	コース数	延日数	延参加者数
医療的ケアの必要な児交流会				

イ 個別栄養指導及び訪問栄養指導

複合疾病や障害等を持つ療養者やその家族に対し、病状や生活状況に応じた個別相談を行った。
(単位：件)

疾病名	実人数	延人数	糖尿病合併症	脂質異常症・肥満合併症	難病	ハリスク児	高齢者等の低栄養	その他
相談件数	10	27	0	0	0	17	0	10

ウ 食生活支援担当者等研修会

地域において、高齢者の保健事業と介護予防のための食生活支援に関わる行政、地域活動等の栄養士、食生活改善推進員等の代表者に対して、先進的取組みの手法を学ぶため、栄養パトロール(訪問)を実施している自治体の事例について、オンラインによる研修を行った。

実施日	実施内容
令和3年12月9日	・先進的取組みの手法を学ぶための、栄養パトロール(訪問)を実施している自治体の事例について (行政職員10人、地域活動栄養士1人、食生活改善推進員1人、その他1人)

(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業

消費者に対する適正な食品情報の提供と健康増進に資する活用を目指し、食品表示法第4条に基づく食品表示制度の普及並びに健康増進法第61条に基づく特別用途食品制度の運用、更に同法第65条に基づく食品の健康保持増進効果等に関する誇大表示等の禁止に係る普及啓発や表示適正化指導等を行った。

ア 普及啓発講習会

区 分	集 団	
	回 数	人 数
消費者	6	20
事業者（食品衛生責任者講習会）		
計	6	20

イ 個別相談・指導

(ア) 消費者からの相談 0 件

(イ) 食品関連事業者等からの栄養表示に関する相談・適正化指導（食品表示法・健康増進法）

区 分		内 容	食品表示法						合 計	
			栄養表示			栄養機能食品		機能性表示食品		
			加工食品	生鮮食品	添加物	加工食品	生鮮食品	加工食品		生鮮食品
事前相談・指導	件 数	7							7	
	延回数	7							7	
適正化指導	件 数									
	延回数									
	改善確認数									

区 分		内 容	健康増進法			合 計
			特別用途食品	特定保健用食品	虚偽誇大表示	
事前相談・指導	件 数				0	
	延回数				0	
適正化指導	件 数				0	
	延回数				0	
	改善確認数				0	

(ウ) 栄養表示食品等収去検査（食品表示法・健康増進法） 0 件

4 がん・健康増進

管内市町の効果的な健康増進事業実施を支援するため、担当国会議や市町村ヒアリングを行うと共に、「神奈川県がん対策推進計画」を踏まえ、がん検診受診率の向上を目指して県民や企業事業主等にごん検診の普及啓発を行った。

(1) 健康増進事業、特定健診・特定保健指導担当者会議

事業実績評価と健康増進事業実施方法の情報交換を行っているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しなかった。

(単位：人)

開催日	内 容	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

(2) 健康増進事業の自己評価のヒアリング

市町の健康増進事業の自己評価のヒアリングを通して、地域の現状を把握し、必要時、健康増進事業が円滑に行えるように支援を行った。

実施日	内容	会場	出席者	
			市町	当所
令和3年 7月28日	健康増進事業の 自己評価に係る ヒアリング	南足柄市 保健医療福祉センター	南足柄市健康づくり課 保健師	保健福祉課 (保健師、管 理栄養士) 管理企画課 (保健師)
令和3年 7月9日		中井町 保健福祉センター	中井町健康課 保健師	
令和3年 7月14日		大井町 保健福祉センター	大井町子育て健康課 保健師、事務職	
令和3年 7月20日		オンラインにて実施	松田町子育て健康課 保健師	
令和3年 7月27日		山北町 健康福祉センター	山北町保険健康課 保健師	
令和3年 7月26日		開成町 保健センター	開成町保険健康課 保健師	

(3) がん検診普及啓発リーフレット、ポスターの配布

がん検診受診啓発用リーフレット（がん検診情報）を配布した。

配布先：管内医療機関、管内商工会、介護保険事業所等 288枚

(4) がん検診普及啓発セミナー

がん検診受診率の一層の向上を目指し、管内市町、関係団体等と協働して、がん検診受診の啓発活動を行った。

ア がん検診普及啓発キャンペーン

(単位：人)

開催日	内 容	参加者数
令和3年10月18日～ 10月22日	・がん検診普及、受動喫煙防止パネル展示	281

イ がん検診普及啓発セミナー

(単位：人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(5) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

地域の企業、事業所等におけるがん検診の受診促進を図るため、既存事業や会議等を活用して、受診率の向上を目指した。

ア 関係機関との連絡調整

健康増進事業1市5町ヒアリング、地域保健師業務連絡会議、管内介護保険担当国会議、健康増進事業・特定健診・特定保健指導担当国会議等

イ がん検診普及啓発用リーフレット（がん検診情報）作成・配布

2市8町（足柄上センター・小田原保健福祉事務所管内）の協力を得て、各市町のがん検診項目・対象者・実施方法・連絡先等を記載したリーフレットを作成し配布した。

ウ 介護保険事業所管理者への啓発

がん検診を受診しやすい職場環境の説明、事業所のがん検診実施状況の確認、リーフレットを配付した。

実施期間	箇所数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず

5 介護保険推進事業

介護給付対象サービスの質の確保と保険給付の適正化を図るため、介護保険指定事業者等の指導を行った。

(1) 事業者等指導

管内の老人保健施設や介護保険指定事業者等の施設、設備、人員及び運営状況等について、介護保険法に基づく指導を行った（医療系みなし指定事業所を除く）。

ア 集団指導

新型コロナウイルス感染症防止のため、「介護情報サービスかながわ」への資料掲載をもって代替措置とした。資料および動画では、介護保険指定事業者等に対して、介護給付サービスの取扱い、介護報酬請求の内容、事業運営上の注意点等について説明している。

資料および動画掲載 令和3年12月

イ 実地指導

介護保険指定事業者等の事業所において、指定基準等に基づいて、帳簿類等関係書類の閲覧や関係者からの面談による指導を実施した。

なお、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部の日程については、通常の実地形式の指導に替えて、当所において面談等を行う形式にて実施した。

介護保険施設等の区分	対象事業所数	実施事業所数
計	91(41)	18(6)
指定訪問介護事業	19	7
指定訪問入浴介護事業	2(1)	
指定訪問看護事業	8(8)	
指定訪問リハビリテーション事業	2(2)	
指定通所介護事業	19	2
指定通所リハビリテーション事業	2(2)	
指定短期入所生活介護事業	8(8)	2(2)
指定短期入所療養介護事業	3(3)	1(1)
指定特定施設入居者生活介護事業	6(5)	1(1)
指定福祉用具貸与事業	6(6)	1(1)
指定特定福祉用具販売事業	6(6)	1(1)
指定介護老人福祉施設	7	2
介護老人保健施設	3	1

注1 () 書きは介護予防事業所で外数

注2 対象事業所数は、令和3年4月1日現在

ウ 県・市町介護保険担当者会議

(単位：人)

開催日	内容	参加者数
令和3年5月18日 (オンライン開催)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度介護保険指定事業者等に対する指導の実施状況について ・令和3年度介護保険指定事業者等に対する指導の実施計画(案)について ・市町村における介護保険指定事業者等に対する指導について ・災害時安否確認の情報提供協力の取り組みについて ・介護保険事業者等における新型コロナウイルス感染症対応について 等 	20

6 地域福祉事業

(1) 民生委員児童委員

民生委員児童委員は、社会奉仕の精神を持って、自主的に社会福祉の増進に努めるとともに、公的援護の実施に協力することを本来の使命としており、その活動を強化するため、各種の会議、助成を実施した。

ア 民生委員児童委員活動状況

区分 市町名	民生委員児童委員 委員定数	相談件数	活動件数	訪問回数
令和元年度	234 (14)	3,170	30,608	49,585
令和2年度	234 (14)	2,988	20,568	41,467
令和3年度	234 (14)	3,728	24,009	43,916
南足柄市	61 (4)	1,589	6,513	14,343
中井町	25 (2)	79	2,165	3,842
大井町	39 (2)	449	5,152	5,737
松田町	37 (2)	818	3,194	4,920
山北町	37 (2)	252	3,406	5,558
開成町	35 (2)	541	3,579	9,516

注1 ()内は主任児童委員で内数

注2 令和3年度の委員定数は、令和4年3月1日時点の人数

イ 代表者会議の開催

管内民生委員児童委員の役員等に情報提供等を行った。

開催日	内容
令和3年4月27日	小田原保健福祉事務所足柄上センターの業務の情報（保健福祉課） ・新型コロナウイルス感染症に関する情報提供
令和3年11月16日	小田原保健福祉事務所足柄上センターよりの連絡 ・新型コロナウイルス感染症に関する学習会～クラスター発生の対応等
令和4年1月21日	小田原保健福祉事務所足柄上センターよりの連絡 ・新型コロナウイルス感染症に関する情報提供～保健福祉事務所の重点対象患者への対応等

(2) みんなのバリアフリー街づくり条例の普及啓発

神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例および、圏域別普及・啓発事業の実施要領に基づき、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりを推進するため、次世代を担う児童を対象とした事業として、学童保育利用の小学生を対象にバリアフリー出前体験講座を小田原市・足柄下郡、南足柄市・足柄上郡にて学童保育にて実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、代替事業として、圏域の全学童保育に啓発のための掲示用媒体「バリアフリー新聞」を作成して配布した。

実施時期	内 容	配布先
令和3年7月 令和3年12月	バリアフリー啓発のための掲示用媒体 「バリアフリー新聞」の配布 ・(7月) 東京オリンピック・パラリンピック、国立競技場のバリアフリー ・(12月) 身近にあるバリアフリー・ユニバーサルデザイン	小田原市、足柄下郡3町、南足柄市、足柄上郡5町の22ヶ所の学童保育 (※小田原本所管内31ヶ所と同時配布)

7 母子父子寡婦福祉資金の貸付

母子家庭等の経済的自立と生活の安定のため、母子、父子及び寡婦福祉資金の貸付けを行った。

(単位：件)

区分		計	事業開始	事業継続	技能習得	就職支度	住宅	転宅	医療介護	生活	修学	就学支度	修業	結婚	児童扶養
市町名															
計	母子	8								2	2	4			
	父子														
	寡婦														
南足柄市	母子	5									2	3			
	父子														
	寡婦														
中井町	母子														
	父子														
	寡婦														
大井町	母子	2								1		1			
	父子														
	寡婦														
松田町	母子	1								1					
	父子														
	寡婦														
山北町	母子														
	父子														
	寡婦														
開成町	母子														
	父子														
	寡婦														

第 5 章

保健予防業務関係

第5章 保健予防業務関係

1 感染症予防対策

感染症の届出等や施設等における集団発生時には、積極的疫学調査、保健指導等を実施し、感染症のまん延防止に努めた。定点医療機関からの報告により感染症の発生状況を収集し、管内市町医療機関等に情報を還元している。また、関係機関と感染症情報を共有し蔓延防止とスムーズな対応に向けて地域全体の感染症対策を推進する体制を整備している。

(1) 感染症対策会議

開催日	内容	参加団体
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

(2) 感染症の届出状況と積極的疫学調査

(令和3年1月1日～令和3年12月31日, 単位: 件)

感染症類型	届出件数	疾患名	疫学調査数	検査依頼数
二類感染症	7	結核 7	6	2
三類感染症				
四類感染症	7	つつが虫病 7	7	3
五類感染症	5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 3 後天性免疫不全症候群 1 梅毒 1		
計	19		13	5

(3) 接触者健診の実施状況 (令和3年1月1日～令和3年12月31日)

※結核接触者健診については、当所の対象者・他所からの依頼対象者・他所への依頼対象者に分けて計上

感染症類型	初発患者の疾患件数 (=初発患者の人数)	疫学調査数	接触者健診 対象数	接触者健診 実施数	
二類 感染症 (結核)	当所の 対象者	7	7	14	14
	他所からの 依頼	4	3	10	9
	他所への 依頼				
三類 感染症	当所の 対象者				
	他所からの 依頼				
計	11	10	24	23	

(4) 感染症の集団発生の疫学調査・指導等

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

施設種別	件数	疾患名	患者数
小学校		ノロウイルス	
障害者支援施設		原因不明の呼吸器疾患	
老人福祉施室		ノロウイルス	
老人保健施設		ノロウイルス	
医療機関		インフルエンザ	
計	0	—	0

(5) 集団かぜ・インフルエンザによる学級閉鎖等状況

施設	令和3年度					令和2年度				
	施設数	施設 閉鎖	学年 閉鎖	学級 閉鎖	欠席者 数	施設数	施設 閉鎖	学年 閉鎖	学級 閉鎖	欠席者 数
幼稚園										
小学校										
中学校										
高等学校										
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 新型コロナウイルス感染症対策

令和2年2月1日に新型コロナウイルス感染症が「指定感染症」となり、地域医療機関と連携した支援体制の整備や発生状況の情報収集、保健指導等を実施し、まん延防止に努めた。

(1) 発生届数

(令和3年4月～令和4年3月)

感染症類型	届出件数	疾患名
指定感染症	4,143	新型コロナウイルス感染症

(2) 保健福祉事務所が主催した会議

(単位:人)

開催日	会議名、主な内容	参加者数
令和3年4月21日	足柄上地区新型コロナウイルス感染症対策会議 1 新型コロナウイルス感染症の神奈川モデルについて 2 新型コロナウイルス感染症の現在の状況について 3 第4波に向けた対応、地域療養神奈川モデルについて	医師会、管内6病院、警察、消防、1市5町 19
令和3年10月22日	足柄上センター管内保育園・幼稚園ネットワーク会議 ・保育園・幼稚園の新型コロナウイルス感染症の予防策・クラスター発生時の対応などについて	1市5町、県次世代育成課 17

(3) 県医療危機対策本部室が主催した会議への出席（オンライン会議含む）

会議種類	開催回数	備考
神奈川県感染症対策協議会	12	議題がコロナ関係のもの
神奈川モデル認定医療機関会議	10	保健福祉事務所はオブザーバー参加
その他保健所連携会議、説明会等	7	

3 結核予防対策

結核患者が適切に治療を継続できるように、訪問等で療養生活の支援を行うとともに積極的疫学調査や接触者健診を行い、感染拡大防止、接触者の不安の解消に努めた。

(1) 結核患者の状況

ア 結核登録患者数

(ア) 登録患者数年次推移

(各年12月31日現在, 単位: 人)

区 分	昭和58年	平成5年	平成15年	平成25年	平成30年	令和3年
結核登録患者数	176	129	51	2	34	8
活動性結核患者数	91	44	23	19	10	4

(イ) 性、年齢階級、受療状況、市町別登録患者数及び有病率

(令和3年12月31日現在, 単位: 人)

区 分	総 計	活動性結核									(別掲) 潜在性結核		有病率 (人口10万対)		
		合 計	活動性肺結核						活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	治 療 中	経 過 観 察 中	活 動 性 結 核	喀 痰 塗 抹 陽 性
			小 計	喀痰塗抹陽性			結核菌陽性 その他の	菌陰性 その他							
令和元年	24	9	6	6	6						3	15		4	6
令和2年	32	1							1	31			15	0.8	
令和3年	5	4	3	2	2			1	1	1		2	1	4.0	3.0
男	4	3	3	2	2			1		1		1			
女	1	1							1			1			
0~4歳															
5~9歳															
10~14歳															
15~19歳															
20~29歳															
30~39歳	1									1					
40~49歳	2	2	1	1	1				1						
50~59歳															
60~69歳															
70歳以上	2	2	2	1	1			1				2			
受療別	入 院	1	1	1	1	1									
	在宅医療	3	2	1	1	1			1	1		1			
	経過観察	1								1		1	1		
	不 明														

区 分	総 計	活動性結核									不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	(別掲) 潜在性結核		有病率 (人口10万対)	
		合 計	活動性肺結核						活 動 性 肺 外 結 核	治 療 中			経 過 観 察 中	活 動 性 結 核	喀 痰 塗 抹 陽 性	
			計	喀痰塗抹陽性			結 核 菌 陽 性	そ の 他 の								菌 陰 性
小 計	初 回 治 療	再 治 療	結 核 菌 陽 性	そ の 他 の	菌 陰 性	活 動 性 肺 外 結 核			治 療 中	経 過 観 察 中	活 動 性 結 核	喀 痰 塗 抹 陽 性				
市 町 別	南足柄市	4	3	2	2	2				1	1		2	1		
	中井町															
	大井町															
	松田町															
	山北町															
	開成町	1									1					

イ 結核新登録患者数

(ア) 新登録患者数年次推移

(令和3年1月1日～令和3年12月31日, 単位: 人)

区 分	昭和58年	平成5年	平成15年	平成25年	平成30年	令和3年
新登録結核患者数	23	29	19	9	14	4
足柄上センター 管内罹患率 (人口10万対)	22.5	26.4	17.3	8.2	12.7	4.0

※潜在性結核感染症は、新登録患者数には含まれていません。

(イ) 性、年齢階級、発見方法、市町別新登録患者数及び罹患率

(令和3年1月1日～令和3年12月31日, 単位: 人)

区 分	活 動 性 結 核								(別掲)	罹患率 (人口10万対)		
	総 計	活 動 性 肺 結 核						活 動 性 肺 外 結 核		潜 在 性 結 核	活 動 性 結 核	喀 痰 塗 抹 陽 性
		合 計	喀 痰 塗 抹 陽 性			結 核 菌 陽 性 そ の 他 の	そ の 他 菌 陰 性					
			計	初 回 治 療	再 治 療							
令和元年	8	6	6	6				2	4	7.4	5.5	
令和2年	4	2	2	2				2	1	4.9	1.8	
令和3年	4	4	2	2		2			2	3.8	1.9	
男	4	4	2	2		2			1			
女									1			
0～4歳												
5～9歳												
10～14歳												
15～19歳												
20～29歳	1	1				1						
30～39歳												
40～49歳	1	1	1	1								
50～59歳												
60～69歳												
70歳以上	2	2	2	2					2			
発見方法別	個別健康診断											
	定期健診											
	接触者健診								2			
	医療機関受診	4	2	2	2			2				
	その他											
市町別	南足柄市	3	3	2	2		1		2			
	中井町											
	大井町											
	松田町											
	山北町											
	開成町	1	1				1					

(ウ) 結核登録削除患者

(令和3年1月1日～令和3年12月31日, 単位: 人)

計	死 亡		観 察 不 要	転 出
	結 核	結 核 外		
17			17	

(2) 管理検診

結核患者の適正管理のために、管理検診を実施した。

(令和3年4月1日～令和4年3月31日、単位：人)

実施機関	受診数	受診結果	
		著変なし	変化あり
委託医療機関	0		

(3) 接触者健診

結核患者家族・接触者に対し、接触者健診を実施した。

(令和3年4月1日～令和4年3月31日、単位：人)

計(延)	委託医療機関	足柄上センター
		QFT検査
23(23)	0(0)	23(23)

(4) 感染症診査協議会 結核部会

結核患者の医療が適正か否かを協議するために、感染症診査協議会結核部会を小田原保健福祉事務所にて隔週で開催した。就業制限(18条)、入院勧告(20条)、公費負担(37条及び37条の2)について諮問した。

ア 諮問件数

(令和3年4月1日～令和4年3月31日、単位：人)

	18条勧告 (就業制限)	20条勧告(入院)		37条 (延べ)	37条の2(一般医療)			
		新規	延長		合計	新規	継続	退院後の継続
諮問件数	3	3	11	14	9	4	3	2
医療内容合格	3	3	11	14	9	4	3	2
医療内容不合格								

イ 医療費公費負担診査件数

(令和3年4月1日～令和4年3月31日、単位：人)

区分	計	37条 入院 医療	37条の2申請者の保険内訳						
			小計	被用者保険		国民保険		後期 高齢	生活 保護
				本人	家族	一般	退本		
公費負担承認	11	3	8	2		3		3	

(5) 結核患者家庭訪問、相談状況

主として新登録患者や活動性結核で治療放置の者、感染性で在宅療養中の者、療養上問題のある者等に対し、医師、保健師等による家庭訪問指導等を実施した。

(令和3年4月1日～令和4年3月31日、単位：人)

	家庭訪問		相談	
	実人数	延人数	電話	来所
平成30年度	37	95	85	8
令和元年度	12	38	119	25
令和2年度	2	10	185	8
令和3年度	6	33	426	29

(6) 結核定期病状調査事業

病状の把握ができない結核登録者はいなかった。

(7) 服薬支援事業

県内の結核病床のある病院と保健福祉事務所の連携のもとで、治療中断者がないように努めた。

4 エイズ・性感染症予防対策

随時エイズ相談に対応し、感染の予防に努めた（検査は平成25年度で終了）。

正しい知識の普及啓発を図るためエイズ・性感染症予防に関するリーフレットを配布した。

(1) エイズ相談・検査

年 度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度
相 談	18	12	3	-	-	10	-	-	6	2
検 査	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) エイズ・性感染症予防対策事業

ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

(単位：人)

開 催 日	学 校 名	講 師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

イ エイズキャンペーン事業

(単位：枚)

開 催 日	会 場	配布数
令和4年2月22日	開成町立文命中学校	177
令和4年2月22日	南足柄市立南足柄中学校	95
令和4年2月24日	南足柄市立足柄台中学校	155

※いずれも、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためリーフレットの配布のみ

ウ 普及啓発事業

啓発週間名	期 間	内 容
HIV検査普及週間	令和3年6月1日～6月30日	足柄上合同庁舎1階エントランスホールでのパネル掲示
世界エイズデー	令和3年11月29日～12月24日	

5 難病対策

(1) 指定難病医療援護

管内指定難病医療受給者

	(R4.3月末時点)																			
	総計	開成町			山北町			松田町			大井町			南足柄市			中井町			
		女	男	計	女	男	計	女	男	計	女	男	計	女	男	計	女	男	計	
IgA腎症	11	1	0	1	2	2	0	1	1	0	1	1	3	3	6	0	0	0		
IgG4関連疾患	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1		
ウルソン病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0		
クッシング病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0		
クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
クローン病	35	2	5	7	1	0	1	0	3	3	1	7	8	3	9	12	1	3	4	
クローンカイト・カナダ症候群	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
サルコイドーシス	7	1	0	1	0	1	0	0	0	2	1	3	0	1	1	1	0	1	1	
シェーグレン症候群	8	0	1	1	1	1	0	0	0	2	0	2	3	0	3	1	0	1	1	
シトリン欠損症	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
シャルコー・マリー・トゥース病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
パーキンソン病	100	2	7	9	9	4	13	6	1	7	9	11	20	24	18	42	4	5	9	
ハンチントン病	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	
ピッカーズタッフ脳幹脳炎	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ペーシェット病	9	0	1	1	2	2	1	0	1	1	1	2	2	2	0	2	1	0	1	
マルファン症候群	2	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ももや病	13	2	1	3	0	1	2	0	2	1	0	1	3	1	4	2	0	2	2	
ライゾーム病	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2	0	0	0	0	
リンパ脈管筋腫症	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
レーベル遺伝性視神経症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
悪性関節リウマチ	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	0	0	0	
一次性ネフローゼ候群	6	0	1	1	1	1	1	0	1	1	1	2	0	1	1	0	0	0	0	
黄色靱帯骨化症	8	0	0	0	1	2	3	0	0	0	1	1	0	3	3	1	0	1	1	
下垂体性ADH分泌異常症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
下垂体性PRL分泌亢進症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	
下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	3	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	
下垂体前葉機能低下症	11	2	0	2	0	1	1	0	1	1	0	2	2	0	5	0	0	0	0	
家族性地中海熱	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
肝型膠原病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
間質性膀胱炎(ハンナ型)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
急速進行性糸球体腎炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
巨細胞性動脈炎	4	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	1	0	1	1	0	1	1	
強直性脊椎炎	4	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	
筋ジストロフィー	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2	0	0	0	0	
筋萎縮性側索硬化症	3	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
結節性多発動脈炎	6	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1
顕微鏡的多発血管炎	8	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	2	4	1	5	0	0	0	0	
原発性抗リン脂質抗体症候群	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	
原発性胆汁性胆管炎	9	1	0	1	2	0	2	1	0	1	0	2	2	0	2	0	1	1	1	
後縦靱帯骨化症	32	2	3	5	1	0	1	3	4	1	7	8	3	7	10	1	3	4	4	
好酸球性消化管疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4	2	0	2	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
好酸球性副鼻腔炎	5	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	1	3	0	0	0	0	
抗糸球体基底膜腎炎	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高安動脈炎	4	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	1	
混合性結合組織病	13	1	0	1	0	0	3	0	3	4	1	5	3	1	4	0	0	0	0	
再発性多発軟骨炎	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紫斑病性腎炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
自己免疫性肝炎	4	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	0	0	0	
重症筋無力症	14	0	1	1	2	3	5	2	1	3	1	0	1	2	2	4	0	0	0	
神経線維腫症	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	
進行性核上性麻痺	7	2	1	3	0	1	1	0	1	1	0	0	1	1	2	0	0	0	0	
成人スチル病	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	0	1	1	
脊髄空洞症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	16	2	1	3	1	1	2	1	2	3	1	3	4	1	1	2	0	2	2	
脊髄性筋萎縮症	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
先天性副腎皮質酵素欠損症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
全身性アミロイドーシス	4	0	1	1	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
全身性エリテマトーデス	60	7	1	8	5	0	5	1	1	2	7	0	7	31	2	33	5	0	5	
全身性強皮症	15	1	0	1	2	1	3	2	0	2	2	1	3	3	1	4	2	0	2	
総排泄腔遺残	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
多系統萎縮症	10	0	3	3	0	0	0	0	0	2	1	3	0	4	4	0	0	0	0	
多発血管炎性肉芽腫症	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	
多発性硬化症／視神経脊髄炎	22	2	2	4	2	1	3	1	0	1	4	1	5	6	0	6	2	1	3	
多発性嚢胞腎	14	1	3	4	0	1	1	1	1	2	0	0	2	3	5	1	1	2	2	
大脳皮質基底核変性症	11	2	1	3	2	0	2	0	1	1	0	1	4	0	4	0	0	0	0	
単心室症	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
潰瘍性大腸炎	91	6	6	12	3	9	12	1	3	4	10	5	15	15	25	40	5	3	8	
天疱瘡	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	
特発性拡張型心筋症	18	0	1	1	0	1	1	0	2	2	0	2	2	3	8	11	0	1	1	
特発性間質性肺炎	8	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	2	2	0	3	3	0	0	0	
特発性血小板減少性紫斑病	14	1	0	1	0	1	1	0	1	5	0	5	0	2	2	2	2	2	4	
特発性大腿骨頭壊死症	15	4	0	5	2	0	2	1	2	3	0	2	3	0	2	2	1	0	1	
肺動脈性肺高血圧症	6	2	0	2	0	0	1	0	1	0	1	1	2	0	2	0	0	0	0	
肺動脈性低換気症候群	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
皮膚筋炎／多発性筋炎	28	3	2	5	0	0	3	0	3	3	3	6	12	1	13	1	0	1	1	
副甲状腺機能低下症	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多発性運動ニューロパチー	5	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	2	0	2	2	
慢性血栓性閉塞性肺高血圧症	8	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	2	4	0	4	0	1	1	1	
網膜色素変性症	17	1	1	2	2	2	4	1	0	1	1	4	1	5	2	2	2	4	4	
総計	745	60	56	116	43	37	80	40	28	68	69	61	130	161	120	281	39	31	70	

(2) 難病講演会

(単位：人)

開催日	対象疾患	テーマ	講師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(3) 難病相談会

開催日	内容	講師	回数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(4) 難病リハビリ教室

(単位：人)

開催日	場所	対象疾患	内容	講師	参加者数
			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(5) 難病患者と家族のつどい

開催日	内容	講師	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(6) 訪問相談事業

令和3年度は該当者がなく実施しなかった。

(7) 難病特別対策推進事業

開催日	対象	テーマ	講師
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

(8) 在宅難病患者一時入院

医療依存度が高く、介護保険等での短期入所等のサービス利用が困難な在宅神経難病患者等を対象に、介護者の休養や介護困難時に対応するため、対象者からの利用申請の受付、申請者の状況調査等を行った。

(単位：人)

利用医療機関	申請件数	利用回数 (延数)	利用者数 (実数)
県立足柄上病院	3	3	2
箱根病院	1	1	1

(9) 家庭訪問・相談

ア 家庭訪問

(単位：人)

	神経系	膠原病	消化器系	循環器系	その他	計
実人数	1				1	2
延人数	1				1	2

イ 相談

(単位：人)

面接	電話	その他	計
54	307	9	370

(10) 難病対策地域協議会

関係機関が相互の連絡を図ることにより、地域における難病患者への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図っている。また、地域の実情に応じた体制整備について協議するために、平成29年度より小田原保健福祉事務所と協議会及び部会を開催している。令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しなかった。

開催日	内 容	出席者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

6 肝臓疾患対策

(1) B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検査 (令和3年4月～令和4年3月)

年代	計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	60歳以上
B型	0				
C型	0				

(2) 肝炎治療医療費助成制度

(単位：人)

区分	申請者数
核酸アナログ治療(新規)	9
核酸アナログ治療(更新)	37
インターフェロンフリー治療	9
計	55

7 原爆被爆者援護

原爆被爆者及び被爆者のこどもを対象に、定期健康診断を実施した。また、医療援護の申請事務を行った。

(1) 被爆者健康手帳等所持状況

(令和4年3月末現在, 単位：人)

区分	計	被爆者健康手帳	健康診断受診者証	被爆者のこども受診者証
計	56	18	2	36
南足柄市	27	12		15
中井町	7	1		6
大井町	10	1	2	7
松田町	2	1		1
山北町	7	1		6
開成町	3	2		1

(2) 被爆者健康診断受診状況

(単位：人)

区分	計	被爆者	被爆者のこども	要精検者	要治療者
令和2年度	2		2		
令和3年度	2		2		

8 認知症疾患対策

認知症疾患に関する正しい知識の普及を図るとともに、認知症高齢者の方を介護する家族等を支援するため、患者・家族等に対し随時相談・定例相談を行った。

(1) 認知症疾患相談事業

ア 相談事業

(単位:件)

区分	開催回数	相談延件数	性別				年齢(実数)					相談内容						再掲 高齢者虐待等	
			実数		延数		50歳代以下	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上	疾患一般	問題行動	治療	看護介護	入院入所	サービス 介護保険		その他
			男性	女性	男性	女性													
随時		75	12	23	30	45		1	1	22	11	53	58	4	10		7	7	
定例	11	19	6	8	7	12		1	2	9	2	19	9	1	5		1	2	

イ 訪問指導事業(定例相談訪問分を除く)

(単位:件)

区分	男		女		計		年齢(実数)					
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 処遇困難事例検討事業

ア 普及啓発事業

啓発週間名	期間	内容
世界アルツハイマーデー	令和3年 9月17日～9月30日	足柄上合同庁舎1階エントランスホールでのポスター掲示、リーフレット配架

イ 認知症サポーター養成講座

実施日	内容	講師	対象者	参加者
令和3年 9月2日	認知症サポーター養成講座 (学生合同セミナー)	足柄上センター管理企画課 岩本 雅子	看護学生	32名

ウ 事例検討会

実施日	講 師	対 象 者	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(3) 足柄上地区徘徊高齢者SOSネットワーク事業

認知症が原因で行方不明となる者を早期に発見・保護するため、足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク事業及び担当者会議を実施した。

ア 市町別徘徊高齢者SOSネットワーク事前登録状況

(令和3年3月31日現在 単位：人)

計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
77	33	5	6	12		21

イ ネットワーク実施状況

(単位：件)

県高齢福祉課からの当所への広域搜索協力依頼	件数 (延べ)	発見・身元判明の有無 (延べ)
	36	21 発見

ウ 足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク事業担当者会議

開催日	内 容	参加団体
令和3年 11月29日～ 12月3日	足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク担当者会議 (書面会議)	南足柄市、中井町、 大井町、松田町、 山北町、開成町、 松田警察署

(4) 足柄上地区認知症担当者会議

開催日	内 容	参加団体
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

9 精神保健福祉

住民の精神保健に関する相談に応じ、また精神障害者とその家族等への医療、保健、福祉に関する支援を行うため、医師、福祉職、保健師による相談及び訪問指導を行うとともに、各種事業により地域における精神保健福祉対策の推進を図った。

(1) 保健福祉事務所等精神保健福祉業務統計

ア 相談・訪問指導

精神的な不調による精神科医療機関への受診や、精神障害を抱えながらの地域生活や社会復帰等について、医師、福祉職、保健師が相談及び訪問指導を行った。

(ア) 把握区分

(単位：人)

区 分	実人員	うち新規	延人員
相 談	111	79	684
訪 問 指 導	11	0	52

(イ) 相談性別・年齢

(単位：人)

区 分	性 別			年 齢									
	男	女	不明	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80以上	不明
実人員	54	54	3		5	10	14	28	25	2	12	3	12
延人員	337	344	3		44	115	27	239	177	44	18	5	15

(ウ) 訪問性別・年齢

(単位：人)

区 分	性 別			年 齢									
	男	女	不明	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80以上	不明
実人員	5	6			1	1	1	4	3		1		
延人員	25	27			2	9	1	18	16	5	1		

(エ) 相談・訪問契機

(単位：人)

区 分	実人員	市 町 村	医療機関	家 族	本 人	そ の 他
相 談	111	10	10	23	16	52
訪 問	11	1	3	1		6

(オ) 相談種別

(単位：人)

区 分	延人員	治療の問題	生活の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相 談	684	295	67	10	18	294
訪 問	52	30	6			16

(カ) 診断名 (実人員)

(単位：人)

区分	計	器質性精神障害	アルコール使用による精神・行動の障害	アルコール以外の物質使用による障害	統合失調症・妄想性障害	気分(感情)障害	神経症性・ストレス関連障害	生理的障害等	成人のパersonality及び行動障害	精神遅滞(知的障害)	心理的発達の障害	小児期・青年期の行動及び情緒の障害	てんかん	診断保留・特定不能	精神障害と認めず	未受診	不明
相談	111		6		29	15	5		2		3		1			13	37
訪問	11		1		7	1											2

(キ) 特定の問題群 (複数回答)

(単位：人)

区分	計	性格上の問題	児童虐待	家庭内暴力	DV	高齢者虐待	食生活上の問題	アディクション	障害者虐待	近隣苦情	該当なし
相談	731		2	37		24	3	39		18	608
訪問	52			1				5		1	45

(ク) 相談者 (複数回答)

(単位：人)

区分	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	916	121	236	248	118	193
訪問	138	47	24	30	17	20

(ケ) 担当者 (複数回答)

(単位：人)

区分	計	医師	福祉職	保健師	事務職	その他職員
相談	717	27	678	10		2
訪問	56	1	52	1		2

(2) 教育広報活動

ア 精神保健福祉知識の普及啓発

(ア) 精神保健福祉普及講演会

(単位：人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(イ) 普及啓発週間等における普及啓発活動

啓発週間名	期間	内容
自殺予防週間	令和3年9月1日～9月16日	足柄上合同庁舎4階フロアでの集中掲示
精神保健福祉普及運動	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	
アルコール関連問題啓発週間	令和3年11月10日～11月16日	
自殺対策強化月間	令和4年3月1日～3月31日	

イ 自殺予防対策

例年、自殺予防に資する専門的人材を育成する研修会を開催するとともに、こころの不調に気づき適切に対処するゲートキーパーを養成する研修会を開催している。

(ア) 精神保健福祉担当者研修会

(単位：人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
令和3年8月4日	市町、相談支援事業所、精神科病院職員	司法書士と自殺対策	あさぬま事務所 司法書士 浅沼 賢史氏	16

(イ) ゲートキーパー研修会

(単位：人)

開催日	対象	内容	講師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(3) 団体等支援

区分	支援回数	支援内容
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず

(4) 医療保護関係事務

ア 精神保健診察（法第27条）

精神保健福祉法に基づく警察官通報（法第23条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として平日における調査等を行った（休日・夜間の調査等は精神保健福祉センターが行った）。

（単位：件）

区分	通報	通報 取下げ	調査	指定医診察結果				診察 不実施 (受療指 導等)
				要措置	不要措置			
					入院	入院外 診療	医療 不要	
計	14	1	14	11		1		1
平日	8		8	8				
休日・夜間	6	1	6	3		1		1

イ 精神科病院実地指導・実地審査（法第38条の6）

（ア）精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

（単位：ヶ所）

所在地市町村	南足柄市
施設数	1

（イ）精神保健福祉法に基づく実地審査（入院患者の精神保健指定医による診察）

（単位：件）

施設数	審査 件数	審査結果								
		措置入院			医療保護入院			任意入院		
		継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要
1	2				2					

ウ その他医療保護事務（管内病院からの届・報告の進達事務）

（単位：件）

区分	管内の患者	管外の患者
計	171	242
医療保護入院者の入院届（法第33条第7項）	51	66
医療保護入院者の退院届（法第33条の2）	46	60
医療保護入院者の定期病状報告（法第38条の2第2項）	74	116
措置入院者の定期病状報告（法第38条の2）		

(5) 会議

精神保健福祉事業の円滑な推進を図るため、各種会議を開催した。

(単位：人)

会議名	開催日	内容	出席者数
地域精神保健福祉連絡協議会	令和4年 2月1日 ～2月10日 (書面開催)	1 報告事項 (1) 足柄上地域の精神保健福祉の概況について ア 基本情報 イ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築 ウ 措置入院者等退院後支援 エ 自殺対策 (2) 部会報告 (3) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築における今後の取組み報告 2 情報共有 令和3年度の各機関・団体の精神保健福祉に係る取組みについて	24
精神保健福祉担当者会議 (兼精神保健福祉担当者研修)	令和3年 8月4日 (オンライン開催)	1 各機関の令和3年度の取組み状況について 2 自殺対策について 3 精神障害者の地域移行について (第2部) 研修会 「司法書士と自殺対策」	16
精神障害者地域移行推進会議	令和3年 11月12日	1 長期入院精神障害者の地域移行の取組みに伴う長期入院者数等の把握調査について 2 今後の取組みについて	14

第 6 章

生活福祉業務関係

第6章 生活福祉業務関係

1 生活保護

健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的として、生活保護法に基づき、生活困窮の程度及び世帯人員、年齢、世帯の状況により、生活・住宅・教育・介護・医療・出産・生業・葬祭の各扶助について必要な支援を行っている。

(1) 扶助別被保護世帯数・人員

(令和4年3月現在, 単位: 世帯・人)

町名	扶助の種類	実数	停止中	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
計	世帯数	492	5	391	390	20	109	392		11	4
	人員	625	5	504	497	39	109	469		15	4
中井町	世帯数	43		30	31		10	30			
	人員	45		31	32		10	31			
大井町	世帯数	141	2	115	116	10	19	114		8	1
	人員	198	2	166	160	19	19	148		12	1
松田町	世帯数	130		101	109	1	34	106		1	2
	人員	150		117	127	2	34	120		1	2
山北町	世帯数	65	2	52	41	3	22	53			
	人員	81	2	65	53	8	22	62			
開成町	世帯数	113	1	93	93	6	24	89		2	1
	人員	151	1	125	125	10	24	108		2	1

注 実数計は停止中を含む。

(2) 保護の開始・廃止

ア 理由別保護開始世帯の状況

(単位: 世帯)

理由	計	世帯主の傷病	世帯員の傷病	急迫保護	要介護状態	死亡・離別	失業		高齢収入減少	事業不振倒産	その他収入減少	社会保障の減少喪失	預貯金等の減少喪失	仕送り減少喪失	その他
							定年	解雇							
計	93	23			3	1	10	1	6	2	4		26	1	16
中井町	12	2					2	1		1	1		4		1
大井町	25	4					1		4	1	1		8		6
松田町	20	4			1		3				2		7		3
山北町	13	6			2								4	1	
開成町	23	7				1	4		2				3		6

イ 理由別保護廃止世帯の状況

(単位：世帯)

理由 町名	計	世帯主傷病の治癒	世帯員傷病の治癒	死亡	失踪	稼働収入の増加	働き手の転入	年金等の増加	仕送りの増加	引き取り扶養	施設入所	医療費の他法負担	その他
計	67			21	1	13	2	5	2		1		22
中井町	10			1		4					1		4
大井町	15			4	1		1	3					6
松田町	21			8		5	1	1	1				5
山北町	8			4		2			1				1
開成町	13			4		2		1					6

(3) 世帯類型別被保護世帯の状況

(令和4年3月現在, 単位：世帯)

世帯類型 町名	計	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他の世帯
計	487	260	18	61	62	86
中井町	43	23	1	7	7	5
大井町	139	65	8	19	19	28
松田町	130	82	1	9	13	25
山北町	63	38	1	11	8	5
開成町	112	52	7	15	15	23

注 計は停止中を含まない。

(4) 労働力類型別被保護世帯の状況

(令和4年3月現在, 単位：世帯)

労働力類型 町名	計	稼働世帯					非稼働世帯
		世帯主が働いている世帯				世帯員稼働	
		常用	日雇	内職	その他		
計	487	40	2	20	2	8	415
中井町	43	6		2			35
大井町	139	9		5		2	123
松田町	130	8		6	2	1	113
山北町	63	3		1		2	57
開成町	112	14	2	6		3	87

注 計は停止中を含まない。

(5) 医療扶助受給人員

(令和4年3月現在, 単位: 人)

町名	区分	計	入院			入院外			医療 単給	医療 扶助率 (%)
			小計	精神	その他	小計	精神	その他		
計		473	26	16	10	442	21	421	23	75.5%
中井町		38	2	2		29	1	28	3	68.9%
大井町		148	9	4	5	139	9	130	4	75.5%
松田町		119	7	4	3	112	5	107	9	79.3%
山北町		62	2	2		60	2	58	3	78.5%
開成町		108	6	4	2	102	4	98	4	72.0%

注 医療単給は再掲。

(6) 保護の開始廃止件数の推移

区分	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開始		74世帯	80世帯	94世帯	93世帯	66世帯	93世帯
廃止		71世帯	66世帯	74世帯	71世帯	55世帯	67世帯

(7) 保護世帯数等の推移

(各年度平均, 単位: 世帯・人)

区分	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
世帯数		389	400	423	432	449	478
人員		522	527	548	561	581	607
保護率(%)		7.99	8.10	8.43	8.63	8.93	9.34

注 停止中を含む。

(8) 生活保護費の状況

(単位: 円)

計	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	医療扶助	介護扶助
462,235,904	265,146,877	178,472,548	4,527,381	5,383,639	187,410
生業扶助	出産扶助	葬祭扶助	就労自立給付金	進学準備給付金	保護施設事務費等
3,107,269	985,310	1,756,584	292,146	100,000	2,276,740

注 介護扶助における介護報酬及び医療扶助における診療報酬は、本表には含まない。

2 障害児者福祉

特別障害者手当等の支給状況

(令和4年3月31日現在, 単位: 件)

町名	手当の種類	特別障害者手当等		
		障害児福祉手当	経過的福祉手当	特別障害者手当
計		18	0	30
中井町				2
大井町		7		8
松田町		1		4
山北町		3		7
開成町		7		9

3 児童福祉

(1) 助産施設利用状況

(単位: 件)

町名	計	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
利用件数	0					

(2) 母子生活支援施設利用状況

(単位: 件)

町名	計	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
利用件数	3		1			2

4 母子父子寡婦福祉

(1) 相談主訴別の相談状況

区 分	計	生 活 一 般										
		小 計	住 宅	医 療	家庭紛争			就 労	結 婚	養 育 費	借 金	そ の 他
					暴 力	夫 等 の	そ の 他					
新規相談 件数	637	402	1	25	125	106	105		18	12	10	
延相談 回数	824	527	1	40	177	137	119		25	13	15	
区 分	児 童											
	小 計	養 育	教 育	非 行	就 職	そ の 他						
新規相談 件数	64	27	35			2						
延相談 回数	79	34	43			2						
区 分	生 活 援 護											
	小 計	福 祉 資 金 母 子 父 子		資 金 寡 婦 福 祉		公 的 年 金	児 童 扶 養 手 当	生 活 保 護	税	そ の 他		
		貸 付	償 還	貸 付	償 還							
新規相談 件数	169	52	30		1	2	5	19		60		
延相談 回数	214	56	34		1	2	7	26		88		
区 分	そ の 他											
	小 計	売 店	販 売 た ば こ	公 営 住 宅	施 設 利 用	支 援 施 設 母 子 生 活						
新規相談 件数	2					2						
延相談 回数	4					4						

5 女性保護

(1) 相談主訴別の相談状況

(単位：件)

相談主訴 項目	計	就職 問題	経済 問題	住宅 問題	家庭 問題	暴力団・ひも 等の問題	医療 相談	その他
相談件数	98	3	3	1	88		2	1

(2) 相談後の処理状況

(単位：件)

区分	計	就職・自営	結 婚	家庭へ送還	福祉事務所へ移送	婦人相談所・婦人 相談員へ移送	他府県の婦人相談 所相談員へ移送	その他関係機関・ 施設への移送	助言・指導のみ	その他
処理件数	97	4			1	1			81	10

第 7 章

生活衛生業務關係

第7章 生活衛生業務関係

1 環境衛生営業関係

環境営業六法関係の施設、プールの許認可及び監視指導を通じて、各施設の環境衛生の向上に努めた。

(1) 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

(単位：件)

業種	項目	市町別施設数						許可 (確認) 件数	廃止 件数	監視 指導 件数	
		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町				開成町
計		348	123	22	37	49	63	54	9	13	67
理容所		67	31	5	6	7	9	9	2	1	6
美容所		166	67	10	22	23	11	33	2	4	9
クリーニング所		34	12	3	3	3	4	9	1	6	1
旅館		57	10	1	4	11	30	1	3	2	38
興行場		2	1					1			
公衆浴場		22	2	3	2	5	9	1	1		13

(2) 住宅宿泊事業施設数及び監視指導状況

(単位：件)

業種	項目	市町別施設数						届出 件数	監視 指導 件数	
		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町			開成町
住宅宿泊事業		11	6		3	1		1	0	0

(3) プール施設数及び監視指導状況

(単位：件)

業種	項目	市町別施設数						監視 指導 件数	
		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町		開成町
プール		23	9	2	5	3	3	1	1

2 生活環境施設関係

浄化槽の放流水による環境汚染を防ぐため、浄化槽の設置者に対して法定検査の受検促進を図り、維持管理の推進に努めた。

多数の人が利用する一定規模以上の建築物（特定建築物）における安全かつ快適な環境を維持するため、衛生指導を行った。

安全で衛生的な飲料水の確保について、管内各町水道事業担当課の協力を得て、水道法に基づく巡回指導を実施し、併せて事故防止に努めた。

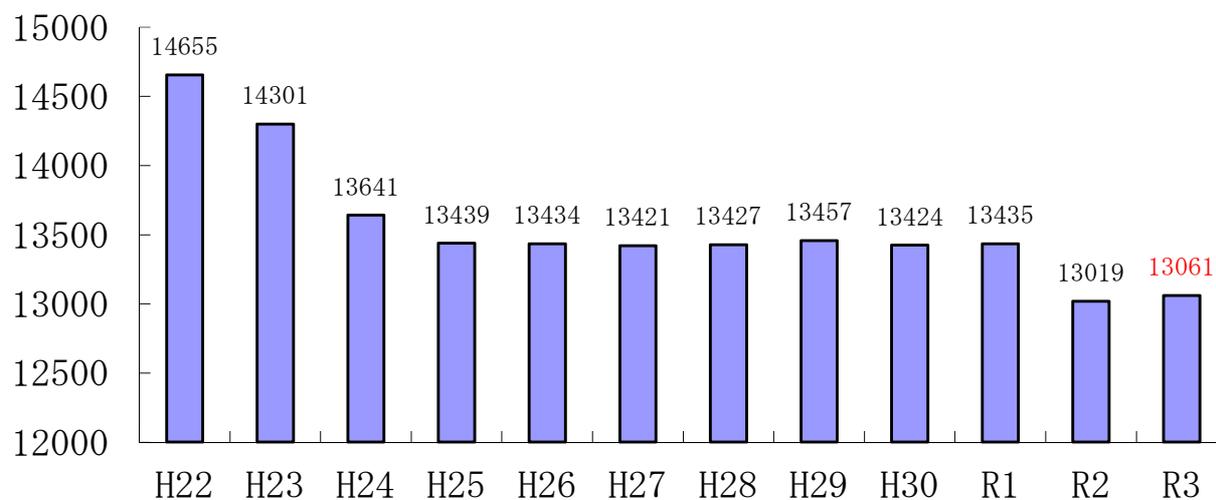
(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

(単位：件)

計	市町別施設数						監視指導件数
	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
13,061	6,977	1,623	815	928	932	1,786	25

(2) 浄化槽設置基数の推移

設置基数



(3) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

登録業者数	登録営業所数	監視指導件数
9	9	0

(4) 特定建築物施設数及び監視指導状況

(単位：件)

市町名 用途	市町別施設数							監視指導件数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
計	34	9	3	6	6	5	5	10
興行場	2	1					1	
店舗	10	3	1	2	2		2	3
事務所	13	3	2	2	2	2	2	5
学校	3	1			1	1		1
旅館	2			1		1		1
その他	4	1		1	1	1		

(5) 建築物清掃業等登録営業所数及び監視指導状況

(単位：件)

登録区分	営業所数	監視指導数
計	7	2
建築物清掃業	1	
建築物空気環境測定業	1	
建築物飲料水貯水槽清掃業	1	1
建築物ねずみ昆虫等防除業	2	1
建築物総合管理業	2	

(6) 水道施設数及び監視指導状況

(単位：件)

種別 項目	計	市町別施設数						監視指導件数
		南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
計	192	1	50	33	25	45	38	20
上水道	6	1	1	1	1	1	1	
簡易水道	9				1	8		
専用水道	7		2	2	2	1		5
簡易専用水道	100		31	16	13	14	26	9
小規模水道	9			2		6	1	5
小規模受水槽水道	61		16	12	8	15	10	1

(7) 温泉指導事業

温泉の保護と温泉の適正利用を図るため、温泉法、神奈川県温泉保護対策要綱に基づき調査、指導を行った。

種別	項目	市町別施設数						監視指導件数
		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	
源泉		13	3		2		8	7
温泉利用施設		17	3		4		10	9

(8) 住まいと環境衛生の推進

いわゆるシックハウス症候群等の居住環境が及ぼす健康被害の未然防止や軽減を図り、快適な居住環境の確保を図るため、県民へ住まいや住まい方に関する情報を提供するとともに、個別相談に応じ、助言を行っている。

相談処理状況

(単位：件)

相談内容	計（延件数）	室内空気環境	昆虫等	その他
件数	0			

3 動物保護関係

県動物保護センターと連携し、飼えなくなった犬・猫の引取りや苦情処理を行うとともに、犬のこう傷事故について、内容を調査し、再発防止に努めた。

(1) 飼えなくなった犬・猫の引取り状況

(単位：頭)

区分	市町別頭数						
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
計	34	7	26				1
犬	1						1
猫	33	7	26				

(2) こう傷事故の発生状況

(単位：件)

区分	市町別件数						
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
件数	8	5	0	2	0	0	1

(3) 犬・猫等の苦情相談等の処理状況

(単位：件)

区分	計	捕獲依頼	収容依頼	飼育指導依頼	その他
計	87	2	3	31	51
犬	33	2	3	14	14
猫	52			17	35
規則で定める動物	2				2

4 薬事衛生関係

医薬品等の営業者に対し、医薬品医療機器等法の規定に基づき監視指導を実施した。

(1) 薬局・医薬品販売業施設数及び監視実施状況

(単位：件)

区分		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	立入 検査	違反 件数
薬局		50	17	3	7	5	5	13	23	
医薬品 販売業	計	26	9	4	7	1	1	4	8	1
	店舗	18	6	1	6	1	1	3	6	1
	卸売	8	3	3	1			1	2	
薬局製 造販売 医薬品	製造販 売業	3	3						1	
	製造業	3	3						1	
医薬品等製造業		26	15	5	4		1	1		
医薬品等製造販 売業		6		4				2		
医療機器修理業		4	2	2						
高度管理医療機 器販売・貸与業		46	13	9	5	4	3	12	21	
管理医療機器 販売・貸与業		233	78	29	38	20	16	52	36	

(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数

(単位：件)

区分	薬局	医薬品販売業			地域連 携薬局	専門医 療機関 連携薬 局	薬局製造販売 医薬品		高度管 理医療 機器販 売・貸 与業	管理医 療機器 販売・ 貸与業
		計	店舗	卸売			製造 販売業	製造業		
新規 許可 申請	1				1				5	23
更新 許可 申請	11	8	6	2			1	1	3	
廃止届										3

(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視実施状況

(単位：件)

区分	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	立入検査	違反件数
計	38	10	7	5	1	7	8	11	
販売業	小計	36	10	6	5	1	6	8	11
	一般	26	7	5	3		4	7	10
	農薬用品目	10	3	1	2	1	2	1	1
	特定品目								
製造業									
運送業	1					1			
特定毒物研究者	1		1						

(4) 毒物・劇物販売業等許可・届出取扱い件数

(単位：件)

区分	毒物・劇物販売業				業務上取扱者
	計	一般	農薬用品目	特定品目	
新規登録	1	1			
登録更新	8	7	1		
廃止届	2	2			

(5) 麻薬監視指導

(単位：件)

区分	計	麻薬小売業	麻薬取扱施設			麻薬研究者	特定麻薬等原料卸小売業者
			病院	診療所	動物診療所		
施設数	81	33	7	33	5	2	1
立入検査数	23	20	1			2	

(6) 免許事務取扱い件数

(単位：件)

区分	新規申請	再交付申請	廃止
麻薬施用者	23	1	4
麻薬管理者	7		5
麻薬小売業者	2		
麻薬研究者			

5 食品衛生関係

食品等の多様化と製造技術の高度化に対応するため、監視指導を強化するとともに食品収去検査等を実施した。特に、アレルギー物質等食品表示の点検を実施し、食品の安全確保に努めた。

また、食品等事業者に対し自主管理体制の推進と強化を図るよう指導した。さらに、衛生講習会を実施し、食品等事業者及び県民の食中毒予防に関する知識の向上に努めた。

(1) 旧食品衛生法に基づく食品営業施設の許認可事務及び監視指導実施状況

(単位：件)

区 分	市 町 別 施 設 数								許 可 取 扱 数		廃 業 件 数	監 視 指 導 件 数	
	計	南 足 柄 市	中 井 町	大 井 町	松 田 町	山 北 町	開 成 町	移 動 営 業	継 続	新 規			
計	970	295	87	160	122	136	154	16	24	17	345	537	
政 令 業 種	小 計	953	290	84	158	121	134	151	15	24	17	345	536
	飲食店営業	685	208	54	119	98	94	101	11	21	11	62	256
	喫茶店営業	19	4	2	1	1	5	5	1	2	1	119	4
	菓子(パンを含む)製造業	102	38	12	14	8	10	17	3		1	6	70
	あん類製造業											1	2
	アイスクリーム類製造業	4	1				2	1			1		1
	乳処理業	2		1			1						5
	乳製品製造業	4	2	1			1					1	12
	食肉処理業	6	1		2	3							3
	食肉販売業	23	8	1	4	2	4	4		1		77	47
	食肉製品製造業	2	1					1			1		
	魚介類販売業	31	8	2	6	3	3	9				68	49
	魚肉練り製品製造業	1	1										2
	食品の冷凍・冷蔵業	3	1				2					5	7
	清涼飲料水製造業	8	2	2	1		2	1				1	20
	乳酸菌飲料製造業	2	1	1									3
	食用油脂製造業	1		1									2
	マーガリン又はショートニング製造業											1	2
	みそ製造業	2					1	1					
	ソース類製造業											1	2
酒類製造業	9	1		2	2	2	2					6	
豆腐製造業	3		1	1		1						6	
麺類製造業	5		2		2	1						6	

区 分	市 町 別 施 設 数								許 可 取 扱 数		廃 業 件 数	監 視 指 導 件 数
	計	南 足 柄 市	中 井 町	大 井 町	松 田 町	山 北 町	開 成 町	移 動 営 業	継 続	新 規		
総菜製造業	31	9	3	7	2	3	7			1	3	23
かん詰又は瓶詰 食品製造業	6	1	1			2	2			1		4
添加物製造業	4	3		1								4
小 計	17	5	3	2	1	2	3	1				1
魚介類行商 ※	5	2				1	1	1				1
魚介類加工業	6	1	2	1	1		1					
発酵乳等販売 ※	6	2	1	1		1	1					

注 ※の施設数は令和3年5月末日の件数を計上

(2) 改正食品衛生法に基づく食品営業施設の許認可事務及び監視指導実施状況

(単位：件)

区 分	市 町 別 施 設 数								許 可 取 扱 数		廃 業 件 数	監 視 指 導 件 数
	計	南 足 柄 市	中 井 町	大 井 町	松 田 町	山 北 町	開 成 町	移 動 営 業	継 続	新 規		
計	133	42	6	13	22	26	17	7		142	2	73
飲食店営業	83	26	2	8	15	13	12	7		90	2	45
調理の機能を有 する自動販売機	4	2	1				1			4		
食肉販売業	1	1								1		
魚介類販売業	4	2			1	1				4		
菓子製造業	13	5			3	3	2			13		6
アイスクリーム類製 造業										1		
乳製品製造業	3			1		1	1			3		1
清涼飲料水製造業	1					1				1		1
水産製品製造業	1			1						1		
食用油脂製造業	1	1								1		
みそ又はしょうゆ 製造業	1	1								1		1
酒類製造業										1		
麺類製造業	1					1				1		1
そうざい製造業	4	1	1		2					4		1
漬物製造業	14	3	1	2	1	6	1			14		14

区 分	市 町 別 施 設 数								許可取扱数		廃業件数	監視指導件数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	移動営業	継続	新規		
食品の小分け業	2		1	1						2		3

(3) 旧食品衛生法に基づく報告営業施設数及び監視指導実施状況

(単位：件)

区分	市町別施設数									監視指導件数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	移動営業		
計	1,332	461	149	197	130	202	173	20	38	
給食施設	学校	15	4		2	4	2	3	11	
	病院	0								
	事業所	4			1	2	1			
	その他	35	9	7	6	1	3	9	4	
乳搾取業	8		7			1				
食品製造業	106	40	15	16	6	22	7		5	
野菜果物販売業	188	69	19	25	19	28	25	3	3	
総菜販売業	129	46	15	21	13	13	18	3	1	
菓子販売業	289	105	29	37	31	46	36	5	8	
食品販売業	405	136	40	55	42	72	53	7	6	
食品添加物製造業	1	1								
食品添加物販売業	32	9	4	8	3	3	5			
器・容器・包装・おもちの製造・販売業	120	42	13	26	9	11	17	2		

※施設数は令和3年5月末日の件数を計上

(4) 改正食品衛生法に基づく届出を要する営業施設数及び監視指導実施状況

(単位：件)

区分	市町別施設数								監視指導件数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	移動営業	
計	696	183	94	101	71	124	108	15	462
旧許可業種であった営業	魚介類販売業(包装済みの魚介類のみの販売)	6		1	1	2	2		2
	食肉販売業(包装済みの食肉のみの販売)	23	4	3	4	4	6	2	4
	乳類販売業	102	29	10	12	11	26	13	1
	氷雪販売業	5	1		3			1	
	コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)	102	28	25	12	5	7	25	5
販売業	弁当販売業	4	1	1	1				1
	野菜果物販売業	56	11	3	6	8	18	9	1
	米穀類販売業	5	1		1		1	2	1
	コンビニエンスストア	54	20	12	7	5	3	7	7
	百貨店、総合スーパー	31	11	1	8	2	3	6	21
	自動販売機による販売業(コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)を除く。)	40	12	3	11	6	4	4	1
	その他の食料・飲料販売業	136	28	13	19	14	32	23	7
製造加業	添加物製造・加工業(法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。)	2	1	1					3
	コーヒー製造・加工業(飲料の製造を除く。)	2		1	1				
	農産保存食料品製造・加工業	23	8	1	3	2	4	5	9
	精穀・製粉業	4	1	1		2			1
	製茶業	1					1		
	海藻製造・加工業	3		3					2
	その他の食料品製造・加工業	42	12	7	5	3	12	2	1
上記以外のもの	行商	5						1	4
	集団給食施設	40	13	4	6	7	3	7	30
	器具、容器包装の製造・加工業(合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。)	2	1					1	22
	その他	8	1	4	1		1	1	

注 施設数は延数

(5) 食品関係等の苦情処理状況

(単位：件)

食品等の種類	内容	計	異味 異臭	異物 混入	かび	腐敗 変敗	不衛生 管理不良	有症 苦情	その他
	計	23	2	3			15	1	2
	乳・乳製品・乳類加工品	1		1					
	魚介類及びその加工品								
	肉・卵類及びその加工品	1		1					
	穀類及びその加工品	1		1					
	野菜類及びその加工品	2	1						1
	菓子類								
	その他	17	1				14	1	1
	不明								
	施設に関するもの	1					1		

(6) 食中毒発生状況

発生年月日	摂食者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	措置
なし	—	—	—	—	—	—

(7) 収去検査実施状況

(単位：件)

食品の種類	区分	収去検体 数	不適検体 数	不適内訳	
				細菌関係	化学関係
	計	36			
	魚介類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	6			
	穀類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	3			
	野菜類・果物及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)	7			
	菓子類	10			
	清涼飲料水	2			
	冷凍食品	1			
	その他の食品	7			

(8) 衛生講習会開催状況

対象者	会場		eラーニング 動画視聴届出	主な内容
	開催回数	出席延人数		
計	15	283	240	
営業者	15	283	240	食品衛生について
その他	0	0	0	

第 8 章

未病改善に関する取り組み

第 8 章 未病改善に関する取り組み

1 企画調整業務関係（再掲）

章	項目番号	項目タイトル	概 略	掲載ページ
3	3 (2)	県西地区地域・職域連携推進協議会	地域保健と職域保健の連携により、健康情報の共有並びに社会資源の相互活用や保健事業の共同実施を推進し、生涯を通じた継続的な健康づくり体制を協議するため、会議を開催し、地域での連携事業を展開した。	25
3	9	地域禁煙サポート推進事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。	36
3	10	受動喫煙防止条例	「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」が平成 22 年 4 月に施行されたことに伴い、県民への普及啓発等を実施した。	36

2-1 保健福祉業務関係（再掲）

章	項目番号	項目タイトル	概 略	掲載ページ
4	1 (5)	思春期保健事業	思春期の男女を対象として、思春期に特有の身体と性の不安や悩みに対する相談に応じるとともに、学校の養護教諭と連携し思春期にある男女の心身の健全な成長を図った。	46
4	1 (6)	生涯を通じた女性の保健相談等事業 イ 健康教育	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。	47
4	2 (7)	オーラルフレイル健口推進員養成事業	新型コロナウイルス感染症防止のため集合研修を実施せず、推進員活動に対する個別支援を行った。	51
4	2 (8)	健康教育	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。	51
4	2 (9)	人材育成	研修の講座のテーマに応じて、講義・演習を実施した。	51
4	3 (1)	特定給食等指導事業 ウ 栄養改善普及運動事業	事業所給食施設の利用者向けに栄養・食生活に係るリーフレット・動画等を作成・提供し、未病改善を促した。	55
4	4 (4)	イ がん検診普及啓発セミナー	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。	61
4	4 (5)	地域企業におけるがん検診受診促進事業	地域の企業、事業所等におけるがん検診の受診促進を図るため、既存事業を活用してがん検診受診の重要性の周知を図った。	61

2-2 保健福祉業務関係（事業）

神奈川県では、住民の健康づくりを担っている市町村と協働・連携して、地域の健康づくりを行っていくために、平成30年度に新たに保健医療活用データ活用事業を開始することとなった。

保健医療データなどを活用し、県と市町村が連携して地域課題の分析や評価を行うことで、市町村が行う健康づくり事業について、より効果的な事業展開になるよう支援するとともに、県全体の未病改善、健康づくり施策のさらなる推進を図るという目的としている。

令和3年度は、足柄上地域の市町における健康増進事業、データ活用に関する職員、県保健福祉事務所、同センターの関係職員を対象にして、2日間の地区別開催の研修とした。

	日 程	内 容	講 師	参加者
1 日 目	令和4年 1月27日	【講義】 ・講演「糖尿病重症化予防のための基本と着目すべきデータについて」	雨宮内科医院 副院長 田中 翔 氏 神奈川県健康医療局保健医療部医療保険課国保指導グループ	8名
2 日 目	令和4年 2月21日	【演習】 ・演習「KDBを活用した糖尿病重症化予防事業の対象者抽出と目標・評価設定」	渡邊 朋也 氏	9名

3 保健予防関係業務（再掲）

章	項目番号	項目タイトル	概 略	掲載ページ
5	4 (2)	エイズ・性感染症予防対策事業	正しい知識の普及啓発を図るためエイズ・性感染症予防に関するリーフレットの配布及びパネル掲示を行った。	76
5	5 (7)	難病特別対策推進事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。	78
5	9 (2)	教育広報活動 ア 精神保健福祉知識の普及啓発 (ア) 精神保健福祉普及講演会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。	85
5	9 (2)	教育広報活動 ア 精神保健福祉知識の普及啓発 (イ) 普及啓発週間等における普及啓発活動	一般住民に対し、自殺予防、精神保健福祉、アルコール関連問題に対する普及啓発を当所で実施した。	85
5	9 (2)	教育広報活動 イ 自殺予防対策 (ア) 精神保健福祉担当者研修会	自殺予防に資する専門的人材を育成する研修会を開催した。	85
5	9 (2)	教育広報活動 イ 自殺予防対策 (イ) ゲートキーパー研修会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。	85

第 9 章
資 料

第9章 資料

1 各種委員会委員名簿（令和3年4月1日現在）

（1）神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター保健福祉サービス連携調整会議

ア 母子保健委員会

区分	所属・役職名	氏名
医療関係団体	足柄上医師会	鈴木 善太
	足柄歯科医師会	玉置 美千子
	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立足柄上病院 地域医療センター地域連携室 医療ソーシャルワーカー	竹内 和馬
	小田原市立病院 産科 看護師長	上杉 恭子
	小田原市立病院 小児科 看護師長	稲葉 珠実
	小田原市立病院 地域連携室 医療ソーシャルワーカー	佐藤 香葉
	小田原市立病院 地域連携室 助産師	生田目 幸
学識経験者	北里大学 看護学部 准教授	新井 陽子
行政機関	南足柄市健康づくり課 課長	杉山 友紀
	中井町健康課 課長	天野 泰
	大井町子育て健康課 課長	矢吹 高広
	松田町子育て健康課 課長	石渡 由美子
	山北町保険健康課 課長	辻 和雄
	開成町子育て健康課 課長	田中 美津子
	小田原児童相談所子ども支援課 課長	佐々木 崇
	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	渡邊 直行

イ 地域食生活対策推進協議会

区 分	所属・役職名	氏 名
医師会	足柄上医師会 理事（公衆衛生）	大 内 英 樹
学識経験者	神奈川工科大学 准教授	原 島 恵美子
関係団体 （栄養・食生活関係）	食生活改善推進団体 いくみ会 会長	湯 山 京 子
	地域活動栄養士 あじ彩の会 会長	深 見 理 恵
関係団体 （在宅医療・介護関係）	足柄上地区在宅医療・介護連携支援センター	堀 田 往 子
	中井町地域包括支援センター	小 澤 洋 子
行政関係	南足柄市健康づくり課 課長	杉 山 友 紀
	南足柄市高齢介護課 課長	渡 辺 修
	中井町健康課 課長	天 野 泰
	大井町子育て健康課 課長	矢 吹 高 広
	大井町福祉課 課長	高 橋 秀 夫
	松田町子育て健康課 課長	石 渡 由美子
	松田町福祉課 課長	椎 野 晃 一
	山北町保険健康課 課長	辻 和 雄
	開成町子育て健康課 課長	田 中 美津子
	開成町福祉介護課 課長	渡 辺 雅 彦
	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	渡 邊 直 行

ウ 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

区 分	所属・役職名	氏 名
関係機関・団体	足柄歯科医師会 理事	西 村 隆 之
	足柄歯科衛生士会 会長	岩 本 美乃里
行政機関（市町）	南足柄市健康づくり課 課長	杉 山 友 紀
	南足柄市高齢介護課 課長	渡 辺 修
	中井町健康課 課長	天 野 泰
	大井町子育て健康課 課長	矢 吹 高 広
	大井町福祉課 課長	高 橋 秀 夫
	松田町子育て健康課 課長	石 渡 由美子
	松田町福祉課 課長	椎 野 晃 一
	山北町保険健康課 課長	辻 和 雄
	開成町子育て健康課 課長	田 中 美津子
	開成町福祉介護課 課長	渡 辺 雅 彦
オーラルフレイル健口推進員 代表	山北町オーラルフレイル健口推進員	瀬 戸 安 美
保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	渡 邊 直 行

エ 地域精神保健福祉連絡協議会

区 分	所属・役職名	氏 名
当事者関係	自立サポートセンタースマイル 登録ピアサポーター	府 川 良 徳
	西湘断酒新生会 会長	山 内 昌 敏
保健・医療関係	北小田原病院 院長	鈴 木 孝 治
	あしがらクリニック 院長	山 口 隆 之
	神奈川県立足柄上病院 院長	牧 田 浩 行
福祉関係	相談支援センターりあん 管理者	露 木 と し
	自立サポートセンタースマイル 管理者	小野塚 晃太郎
	相談支援事業所あすなる 所長	川 端 慎
	合力の郷 理事長	津 田 竜 児
	プレアデス 施設長	平 田 智 徳
	コスモスホーム 所長	小酒部 淳 子
	竹の子ホーム 管理者	清 田 聡
	地域生活支援センターひまわり センター長	大 友 崇 弘
	あしがらケアマネージャー連絡会 役員	梶 本 聖 子
行政機関	南足柄市福祉課 課長	井 上 美 宣
	中井町福祉課 参事兼課長	篠 島 祐 司
	大井町福祉課 参事兼課長	高 橋 秀 夫
	松田町福祉課 課長	椎 野 晃 一
	山北町福祉課 課長	尾 崎 雄 一
	開成町福祉介護課 課長	渡 辺 雅 彦
	精神保健福祉センター調査・社会復帰課 課長	黒 沢 亨
	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	渡 邊 直 行
その他	松田警察署生活安全課 課長	新 川 伸 一
	小田原市消防本部救急課 課長	佐 宗 昇

2 刊行物発行実績、表彰

(1) 刊行物発行実績

刊行物	発行時期	内 容	規格・発行部数
令和2年度小田原保健福祉事務所足柄上センター年報	令和4年1月	保健、福祉事業の実績の概要及び統計	A4版 128頁 ※紙での発行無し
令和3年度小田原保健福祉事務所足柄上センターのご案内	令和3年4月	業務案内	A3版二ツ折 500部

(2) 表彰

ア 神奈川県保健衛生表彰（知事）

表彰区分	氏 名	職種等
医療関係功労者	市 川 和 子	薬 剤 師
食品衛生関係功労者	石 黒 弘 子	飲食店営業
地域公衆衛生活動功労者	中 原 通 子	食生活改善推進員

※ 新型コロナウイルス感染症の関係で、表彰式は行われませんでした。

イ 神奈川県保健衛生表彰（小田原保健福祉事務所長）

表彰区分	氏 名	職種等
医療関係功労者	井 上 育 夫	医 師
	中 村 進 一	歯 科 医 師
	藤 本 純	薬 剤 師
食品衛生関係功労者	秋田谷 光 彦	飲食店営業
環境衛生関係功労者	渡 部 正 史	理 容 師
地域公衆衛生活動関係功労者	中 山 美和子	栄 養 士
	込 山 敏 子	食生活改善推進員
	藤 澤 裕 子	保 健 師

ウ 献血推進功労者表彰（知事）

団体名	所在地
山北ライオンズクラブ	山北町
文化堂印刷株式会社 湘南工場	南足柄市

※ 新型コロナウイルス感染症の関係で、表彰式は行われませんでした。



(左) 旧足柄上合同庁舎 (右) 新足柄上合同庁舎 (平成 30 年 3 月)

令和 3 年度 小田原保健福祉事務所足柄上センター年報

発行日 令和 5 年 3 月

編集・発行 神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター
足柄上郡開成町吉田島 2489-2

TEL 0465(83)5111 (代表)



神奈川県

小田原保健福祉事務所足柄上センター

足柄上郡開成町吉田島 2489-2 〒258-0021

電話 0465(83)5111 (代表)